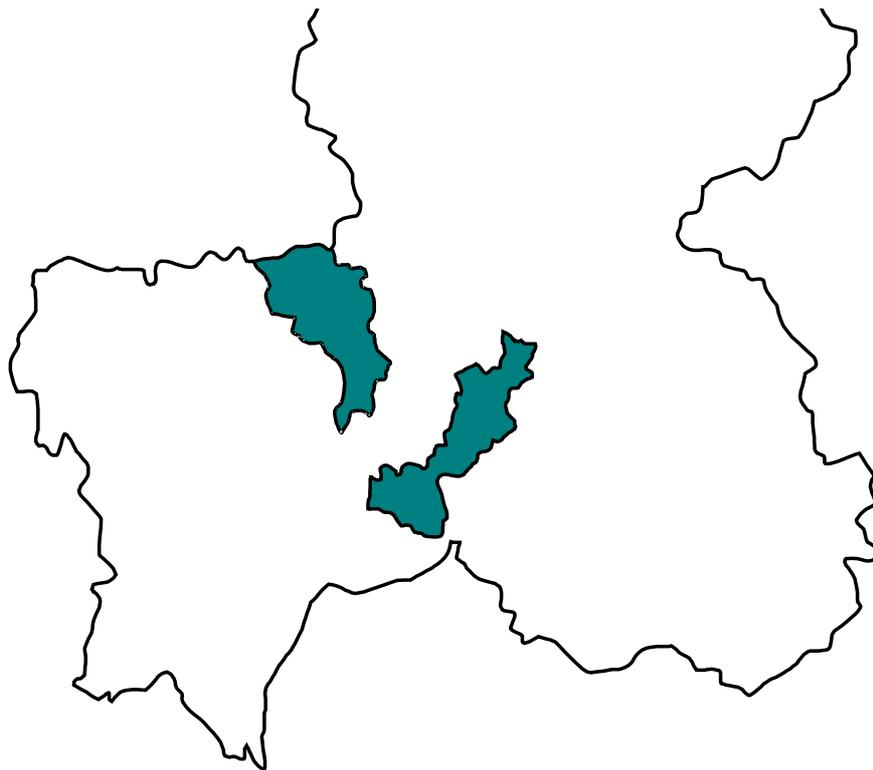


市町村合併に関する住民アンケート 調査報告書【概要版】

関市・洞戸村・板取村・武儀町・上之保村



関市・武儀郡 4 町村合併協議会

【 目 次 】

・ 調査の概要.....	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収状況.....	1
4. 集計にあたっての留意事項	1
5. グラフ・文中の標記について.....	1
・ 調査結果	2
問 1 回答者の居住地.....	2
問 2 回答者の性別	3
問 3 回答者の年齢	4
問 4 回答者の職業	5
問 5 市町村合併への不安	7
問 6 市町村合併への期待	11
問 7 新市の将来像	15
問 8 現状の満足度	19
問 9 将来の重要度	27
問 8×問 9 「現状の満足度」と「将来の重要度」	35
問 10 自由意見	36

調査の概要

1. 調査の目的

この「市町村合併に関する住民アンケート」調査は、関市・武儀郡 4 町村合併協議会が『新市建設計画』を策定するにあたり、市町村合併に向け、構成市町村内に居住する住民の生活意識や生活環境をはじめとする新しいまちづくり全般に対する意向を把握し、計画に反映するために実施しました。

2. 調査の方法

調査地域 : 関市・洞戸村・板取村・武儀町・上之保村
調査の対象 : 上記調査地域内に居住する 18 歳以上の住民、8,500 人（住民基本台帳より無作為抽出）
調査方法 : 郵送による配布・回収、自記入式
調査時期 : 平成 15 年 7 月

3. 回収状況

配布数 : 8,500 票
有効回収数 : 3,386 票
有効回収率 : 39.8%

【内 訳】

		全 体	関 市	洞戸村	板取村	武儀町	上之保村	無回答
配布数(A)	票	8,500	6,273	493	374	867	493	
有効回収数(B)	票	3,386	2,293	226	155	414	256	42
有効回収率(B/A)	%	39.8	36.6	45.8	41.4	47.8	51.9	
回収に占める割合	%	100.0	67.7	6.7	4.6	12.2	7.6	1.2

【参 考】

		全 体	関 市	洞戸村	板取村	武儀町	上之保村	無回答
住民基本台帳 18歳以上人口(C)	人	71,666	62,251	2,052	1,612	3,645	2,106	
配布数(A)	票	8,500	6,273	493	374	867	493	
有効回収数(B)	票	3,386	2,293	226	155	414	256	42
住民基本台帳に 占める回収割合(BC)	%	4.7	3.7	11.0	9.6	11.4	12.2	

4. 集計にあたっての留意事項

集計は、基本的に小数点第 2 位を四捨五入しています。そのために、SA（単一回答）の設問でも、合計が 100%にならないことがあります。

5. グラフ・文中の標記について

グラフの基数は、特に標記のない限り総数（N=3,386）です。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。

各設問において、次の略称を使用しています。

SA : 選択回答が 1 項目のみ [SA = single answer]
MA : 回答への選択数制限なし [MA = multi answer]
LA : 選択項目が 項目まで [LA = limited answer]
(例)「3LA」とは、選択肢の中から「3 つまで」選択するということを示す。
FA : 自由回答 [FA = free answer]

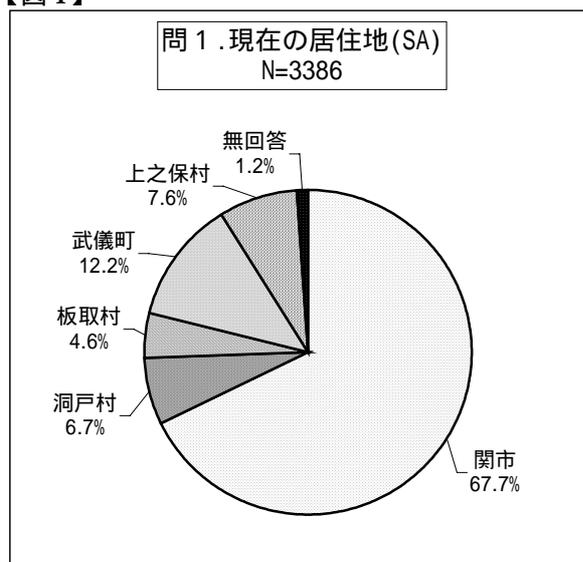
. 調査結果

問1 あなたの現在のお住まいは、次のどの市町村ですか。番号に 印をつけてください。

回答者の居住地は、「関市」が67.7%（2,293人）、「洞戸村」が6.7%（226人）、「板取村」が4.6%（155人）、「武儀町」が12.2%（414人）、「上之保村」が7.6%（256人）となっています。また、無回答は1.2%（42人）でした。【図1】

関市の回答者が全体の7割近くを占めており、4町村合わせて約3割となっています。

【図1】

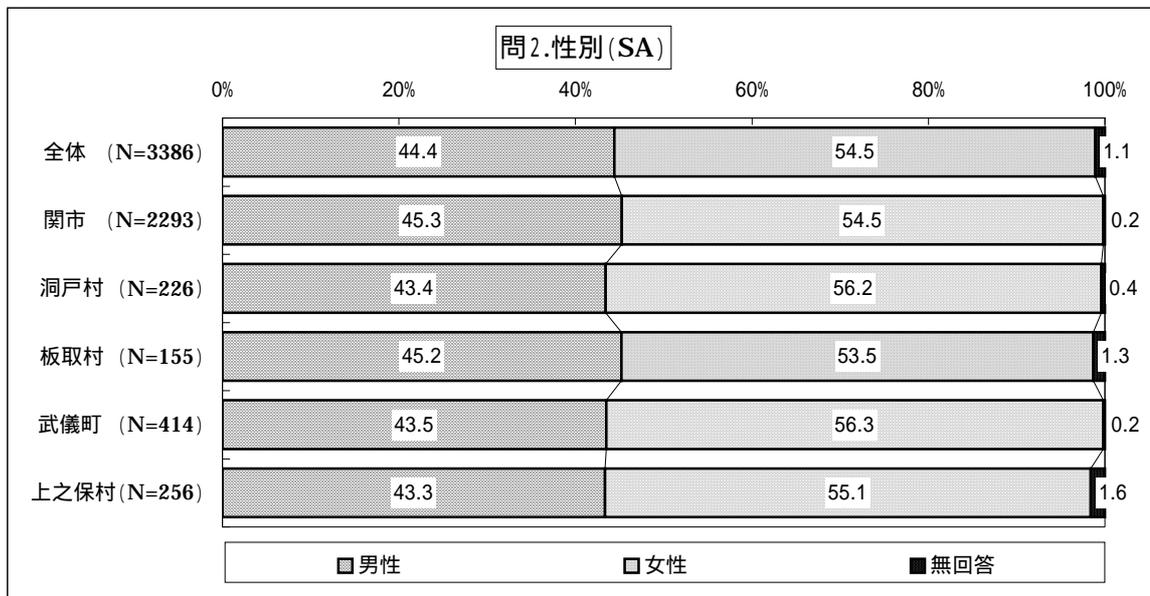


問2 あなたの性別はどちらですか。番号に をつけてください。

回答者の性別は、「男性」が44.4%（1,505人）、「女性」が54.5%（1,844人）となっており、無回答は1.1%（37人）でした。【図2】

また、市町村別の回答割合には大きな違いはありませんでした。

【図2】



	全 体		関 市		洞戸村	
	数	%	数	%	数	%
総 数	3,386	100.0	2,293	100.0	226	100.0
男 性	1,505	44.4	1,038	45.3	98	43.4
女 性	1,844	54.5	1,251	54.5	127	56.2
無回答	37	1.1	4	0.2	1	0.4

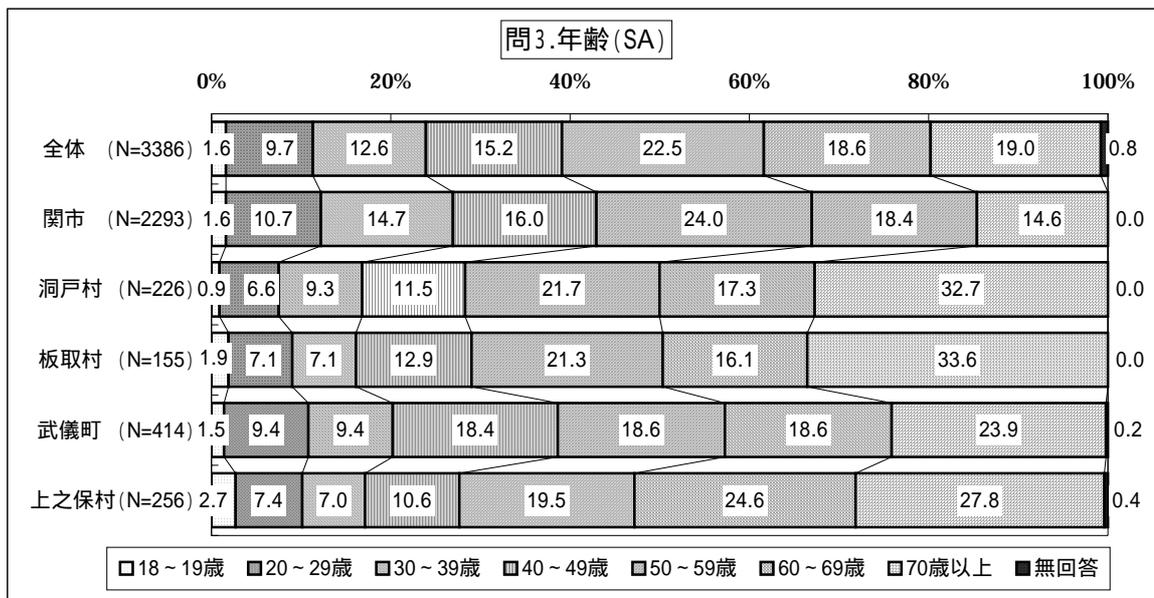
	板取村		武儀町		上之保村	
	数	%	数	%	数	%
総 数	155	100.0	414	100.0	256	100.0
男 性	70	45.2	180	43.5	111	43.3
女 性	83	53.5	233	56.3	141	55.1
無回答	2	1.3	1	0.2	4	1.6

回収総数 3,386 票のうち 42 票の無記入票あり。

問3 あなたの年齢をお答えください。番号に をつけてください。

回答者の年齢は、「18～19歳」が1.6%（55人）、「20～29歳」が9.7%（328人）、「30～39歳」が12.6%（427人）、「40～49歳」が15.2%（516人）、「50～59歳」が22.5%（762人）、「60～69歳」が18.6%（630人）、「70歳以上」が19.0%（642人）となっています。また、無回答は0.8%（26人）でした。【図3】

【図3】



市町村別に年齢毎の回答割合をみると、関市以外では、「70歳以上」の回答割合が、他の世代に比べ最も多くなっていますが、それ以外の世代では回答割合に大きな違いは出ていません。

	全体		関市		洞戸村	
	数	%	数	%	数	%
総数	3,386	100.0	2,293	100.0	226	100.0
18～19歳	55	1.6	37	1.6	2	0.9
20～29歳	328	9.7	244	10.7	15	6.6
30～39歳	427	12.6	338	14.7	21	9.3
40～49歳	516	15.2	367	16.0	26	11.5
50～59歳	762	22.5	551	24.0	49	21.7
60～69歳	630	18.6	421	18.4	39	17.3
70歳以上	642	19.0	334	14.6	74	32.7
無回答	26	0.8	1	0.0	0	0.0

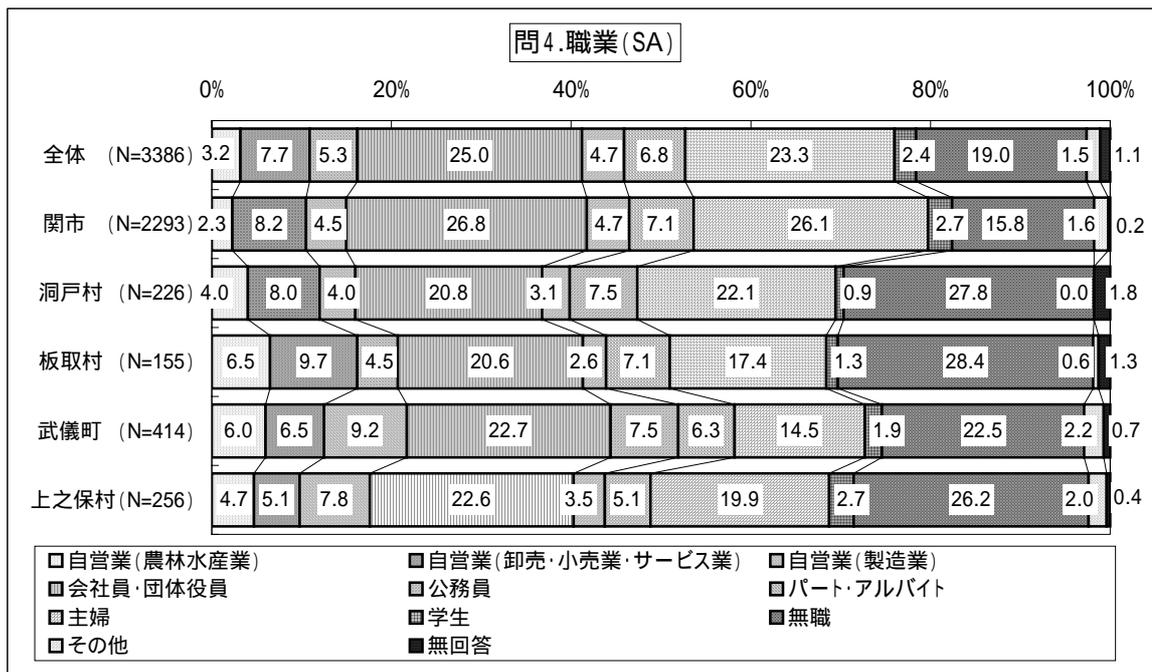
	板取村		武儀町		上之保村	
	数	%	数	%	数	%
総数	155	100.0	414	100.0	256	100.0
18～19歳	3	1.9	6	1.5	7	2.7
20～29歳	11	7.1	39	9.4	19	7.4
30～39歳	11	7.1	39	9.4	18	7.0
40～49歳	20	12.9	76	18.4	27	10.6
50～59歳	33	21.3	77	18.6	50	19.5
60～69歳	25	16.1	77	18.6	63	24.6
70歳以上	52	33.6	99	23.9	71	27.8
無回答	0	0.0	1	0.2	1	0.4

回収総数 3,386 票のうち 42 票の無記入票あり。

問4 あなたの職業をお答えください。次の中から1つ選んで番号にをつけてください。

回答者の職業は、「自営業（農林水産業）」が3.2%（109人）、「自営業（卸売業・小売業・サービス業）」が7.7%（261人）、「自営業（製造業）」が5.3%（179人）、「会社員、団体職員」が25.0%（846人）、「公務員」が4.7%（159人）、「パート・アルバイト（主婦を除く）」が6.8%（231人）、「主婦」が23.3%（790人）、「学生」が2.4%（80人）、「無職」が19.0%（642人）、「その他」は1.5%（52人）となっています。また、無回答は1.1%（37人）でした。【図4】

【図4】



職業別に回答割合をみると、各市町村ともに「会社員、団体職員」、「主婦」及び「無職」の回答割合が多くなっていますが、「無職」の回答割合が多くなっているのは、高齢者が多いこととの相関が想定されます。

また、他の職業割合をみても、市町村間の回答割合に大きな違いは出ていません。

	全 体		関 市		洞 戸 村	
	数	%	数	%	数	%
総 数	3,386	100.0	2,293	100.0	226	100.0
農林水産業	109	3.2	52	2.3	9	4.0
卸売業・小売業・サービス業	261	7.7	187	8.2	18	8.0
製造業	179	5.3	104	4.5	9	4.0
会社員、団体職員	846	25.0	614	26.8	47	20.8
公務員	159	4.7	108	4.7	7	3.1
パート・アルバイト	231	6.8	164	7.1	17	7.5
主 婦	790	23.3	599	26.1	50	22.1
学 生	80	2.4	61	2.7	2	0.9
無 職	642	19.0	362	15.8	63	27.8
その他	52	1.5	37	1.6	0	0.0
無回答	37	1.1	5	0.2	4	1.8

	板取村		武儀町		上之保村	
	数	%	数	%	数	%
総数	155	100.0	414	100.0	256	100.0
農林水産業	10	6.5	25	6.0	12	4.7
卸売業・小売業・サービス業	15	9.7	27	6.5	13	5.1
製造業	7	4.5	38	9.2	20	7.8
会社員、団体職員	32	20.6	94	22.7	58	22.6
公務員	4	2.6	31	7.5	9	3.5
パート・アルバイト	11	7.1	26	6.3	13	5.1
主婦	27	17.4	60	14.5	51	19.9
学生	2	1.3	8	1.9	7	2.7
無職	44	28.4	93	22.5	67	26.2
その他	1	0.6	9	2.2	5	2.0
無回答	2	1.3	3	0.7	1	0.4

回収総数 3,386 票のうち 42 票の無記入票あり。

問5 市町村合併において、どのようなことが心配ですか。次の中から3つまで選んで番号をつけてください。

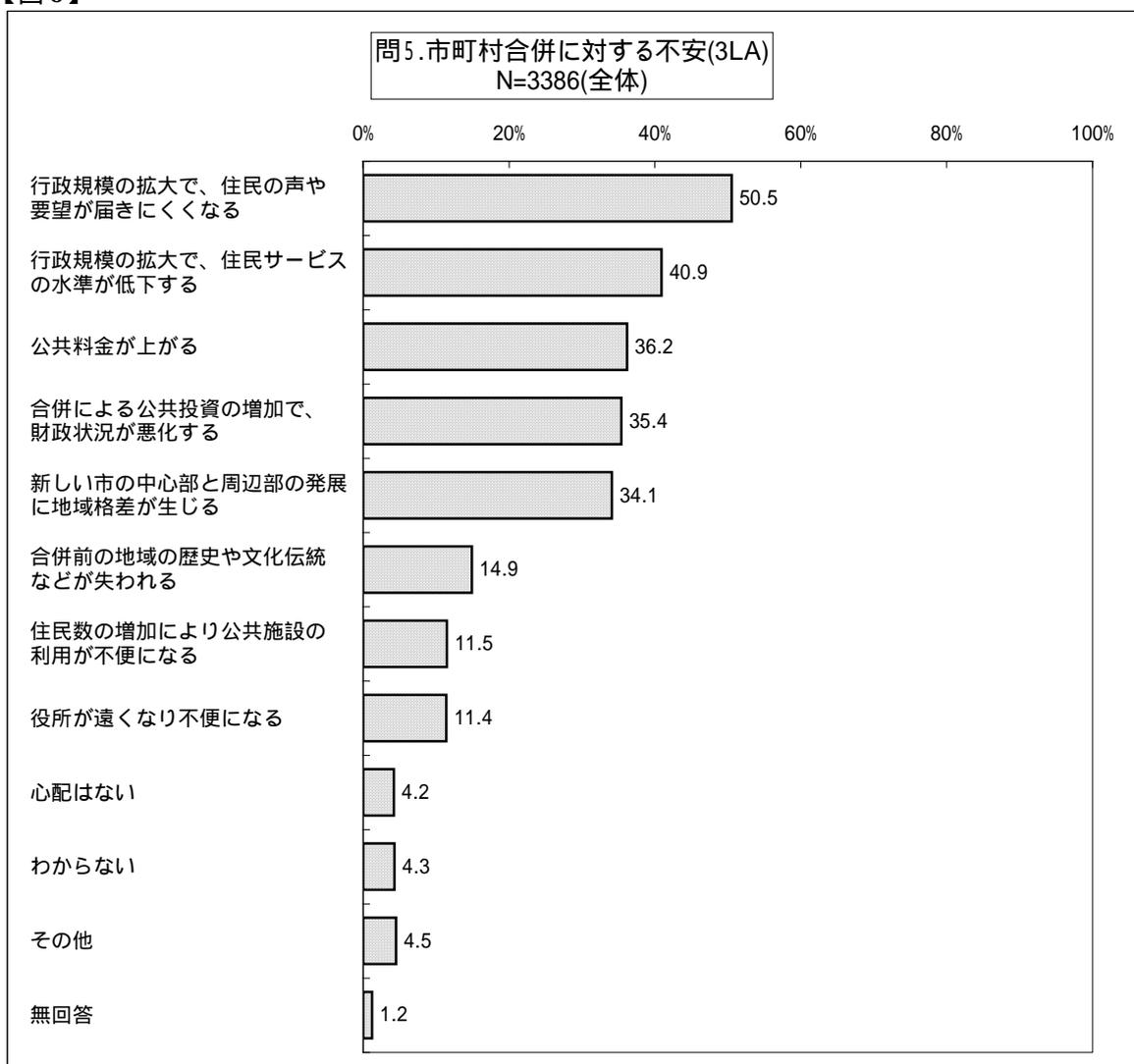
市町村合併に対する不安としては、「行政の規模が大きくなることで、住民の声や要望が届きにくくなる。」が最も多く、50.5%となっています。

次いで、「行政の規模が大きくなることで、住民サービスの水準が低下する。」が40.9%、「公共料金が上がる。」が36.2%、「合併による公共投資が増え、財政状況が悪化する。」が35.4%、「新しい市の中心部と周辺部の発展に地域格差が生じる。」が34.1%と続いています。

【図5】

回答結果からは、行政規模の拡大に伴い従前に受けていた行政サービスが受けられなくなるのでは、という不安が多いことがうかがえるとともに、厳しい財政状況によって合併後により住民負担が増えることへの懸念が持たれていることもうかがえます。

【図5】



〔市町村別〕

市町村合併に対する不安について、市町村別にその回答結果をみると、各市町村ともに、「行政の規模が大きくなることで、住民の声や要望が届きにくくなる。」「行政の規模が大きくなることで、住民サービスの水準が低下する。」「公共料金が上がる。」の3項目への回答割合が多くなっています。

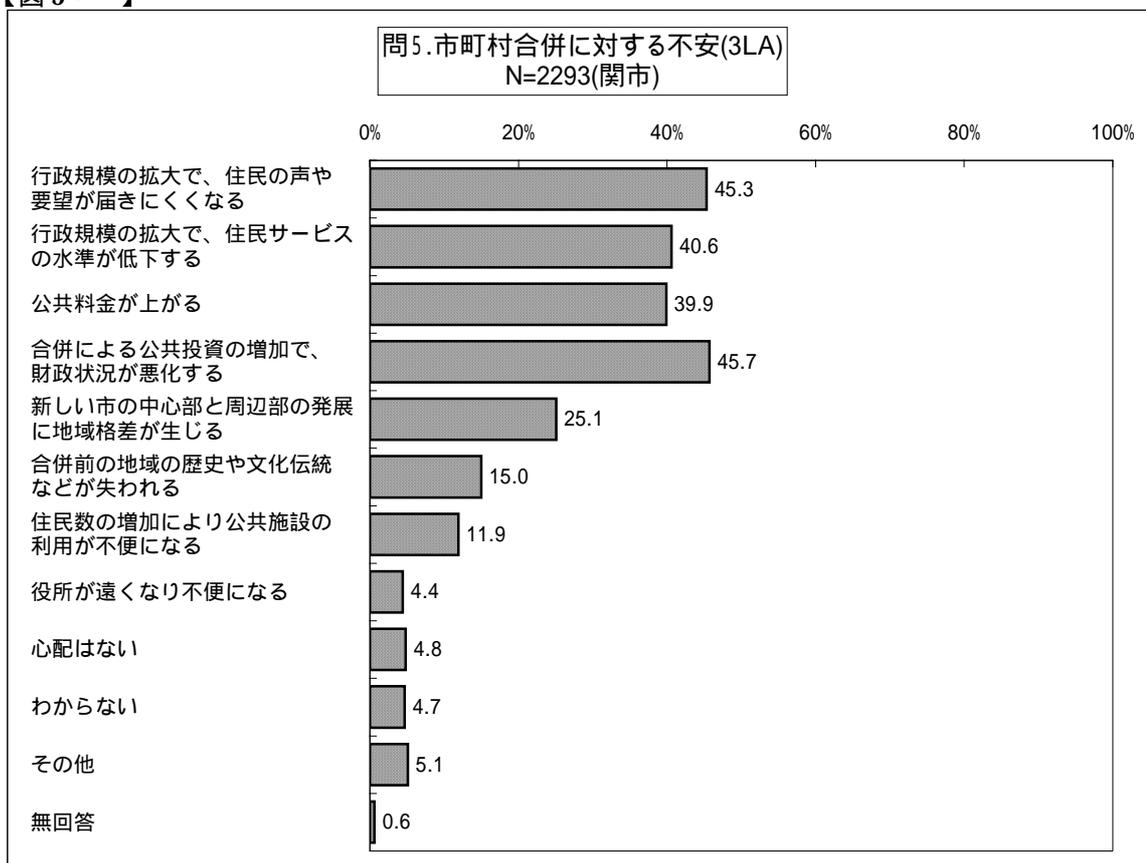
しかしながら、関市では「合併による公共投資が増え、財政状況が悪化する。」が45.7%と5割近くの回答割合であるのに対し、洞戸村・板取村・武儀町・上之保村の4町村ではその回答割合が低くなっています。

一方、4町村では、「行政の規模が大きくなることで、住民の声や要望が届きにくくなる。」の回答割合がいずれも6割を越えており、関市との回答に差が見られます。また、「新しい市の中心部と周辺部の発展に地域格差が生じる。」と「役所が遠くなり不便になる。」の2項目に対する回答割合も関市との回答に差が見られます。

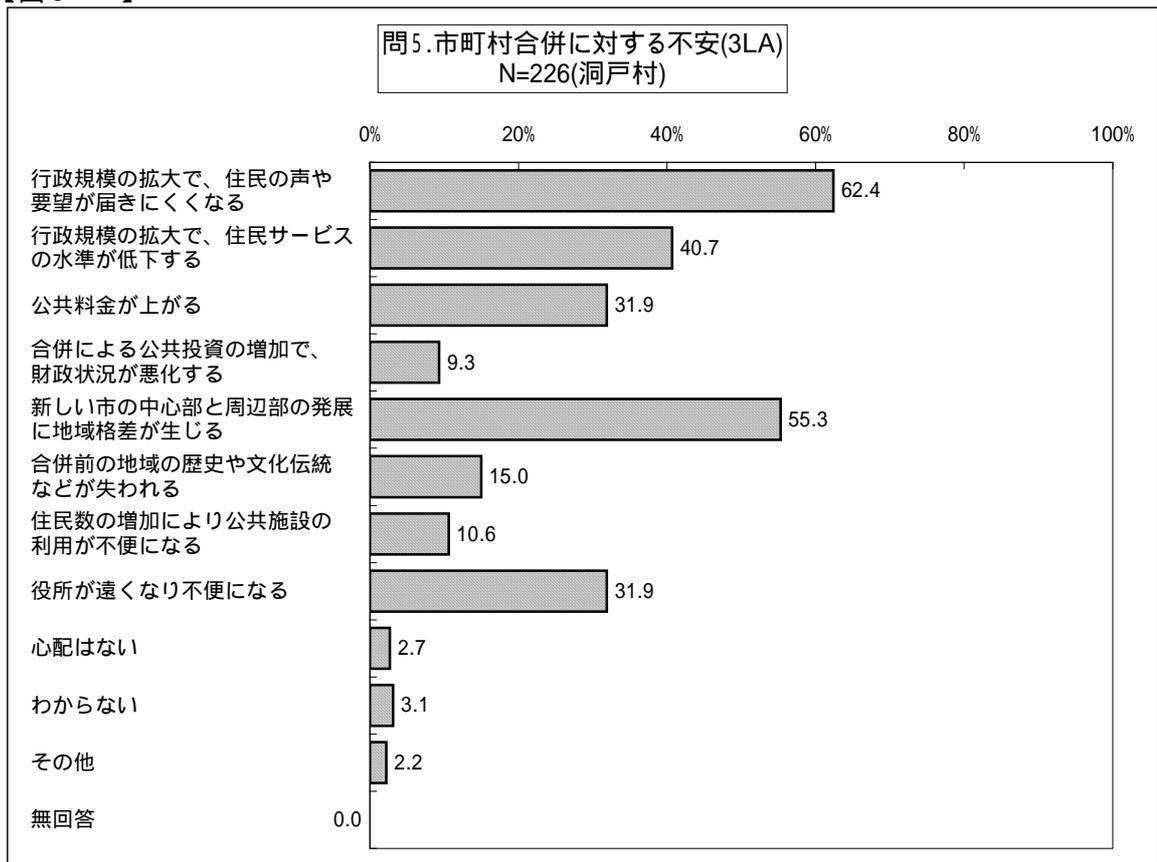
したがって、4町村の住民は、市町村合併によって住民の声や要望が届きにくくなることや新市の中心部との地域格差が生じることに不安をもっていることがうかがえます。

【図5 - ~図5 - 参照】

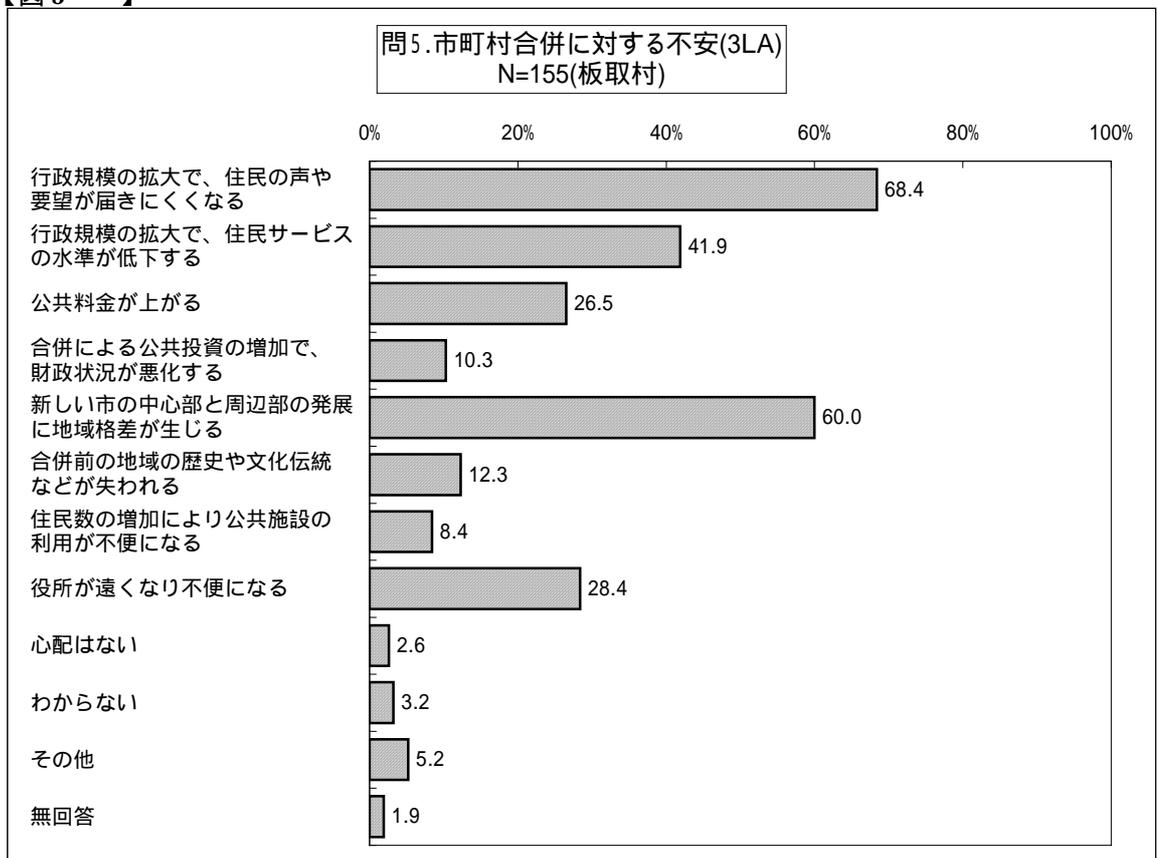
【図5 - 】



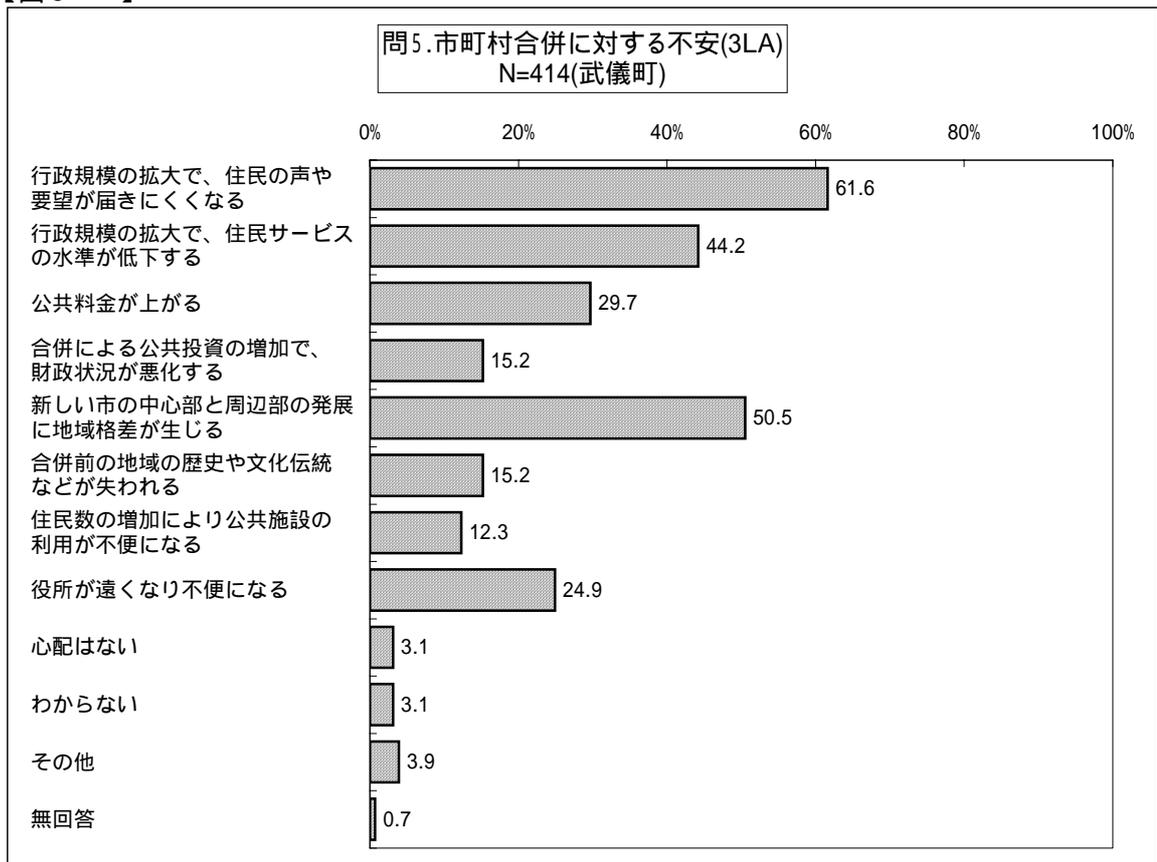
【図5 - 】



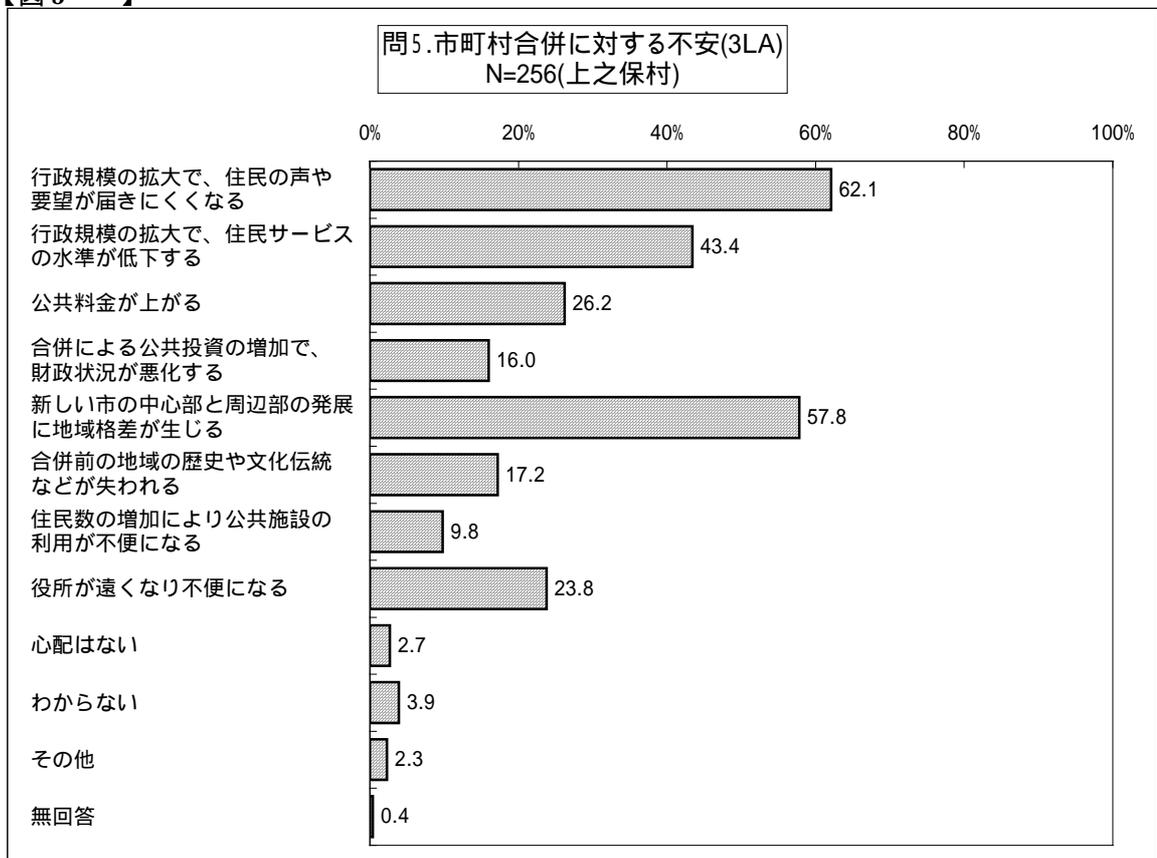
【図5 - 】



【図5 - 】



【図5 - 】



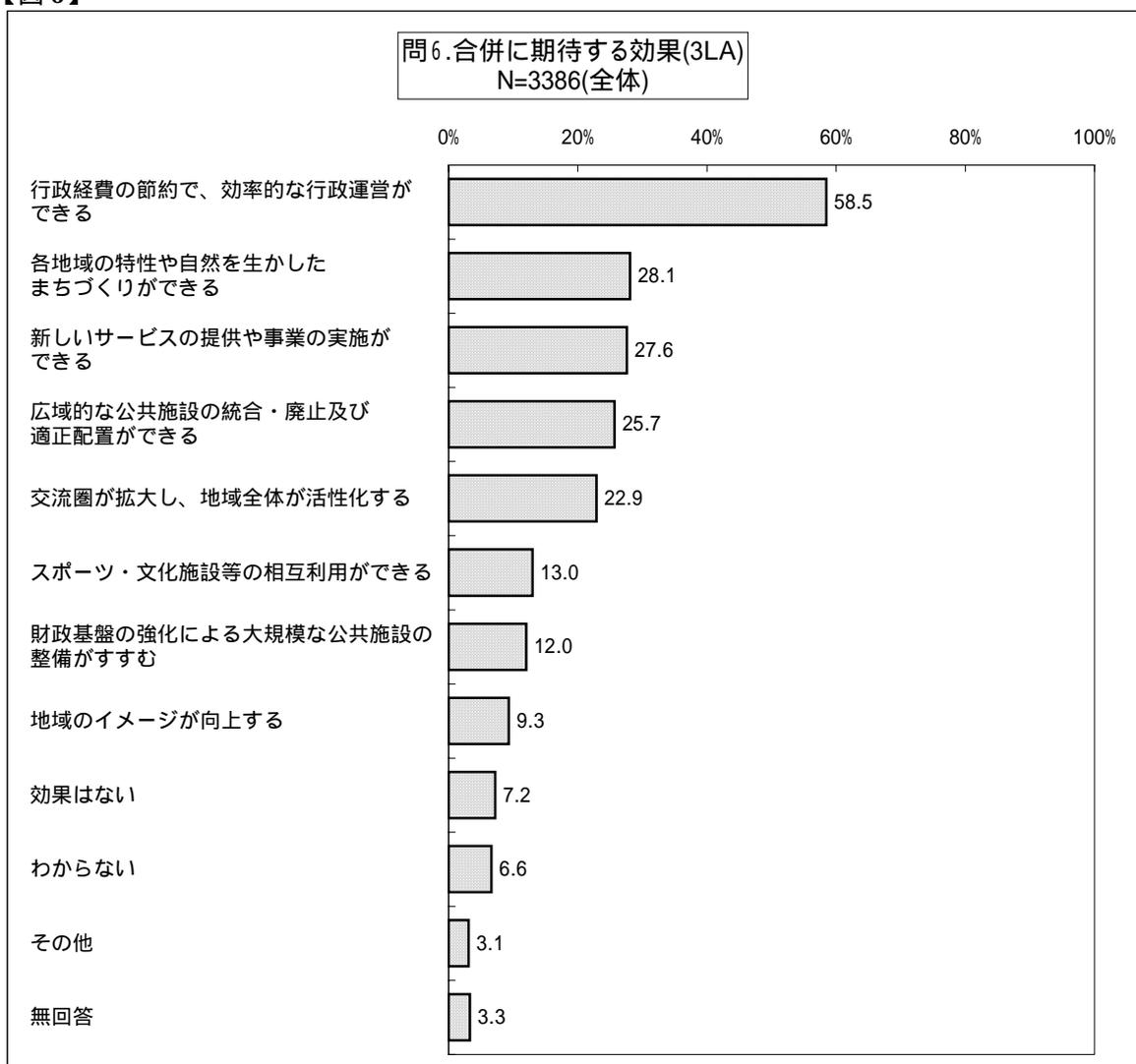
問6 合併後のまちづくりに、あなたはどのような効果を期待しますか。次の中から3つまで選んで番号にをつけてください。

市町村合併に対して期待される効果については、「市町村が1つにまとまることで、議員や職員数が減るなどの行政経費が節約され、効率的な行政運営ができる。」が最も多く、58.5%となっています。

次いで、「各地域（市町村）の特性や恵まれた自然を生かしながら、新しいまちづくりを行うことができる。」が28.1%、「福祉や建設などの専門職員の配置により、合併前の地域（市町村）では、できなかった新しいサービスの提供や事業の実施ができる。」が27.6%、「広域的な視点に立って、公共施設の統合・廃止及び適正配置ができる。」が25.7%、「文化や経済の交流圏が拡大し、地域全体が活性化する。」が22.9%と続いています。【図6】

行政経費の節約による効率的な行政運営の実現に対する期待が、6割近くの回答となっており、この点への住民の期待が大きいことがうかがえますが、特色のある新しいまちづくりや交流圏の拡大による地域全体の活性化への期待もうかがえます。

【図6】

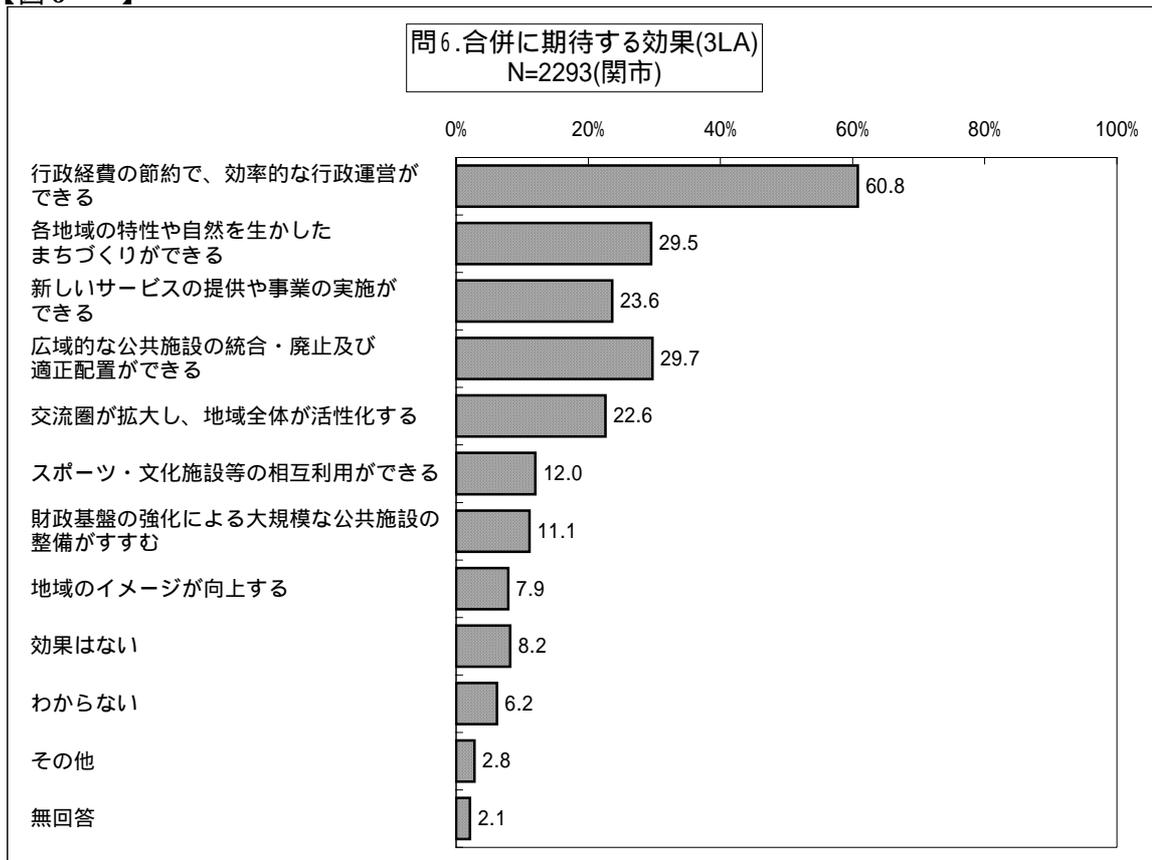


〔市町村別〕

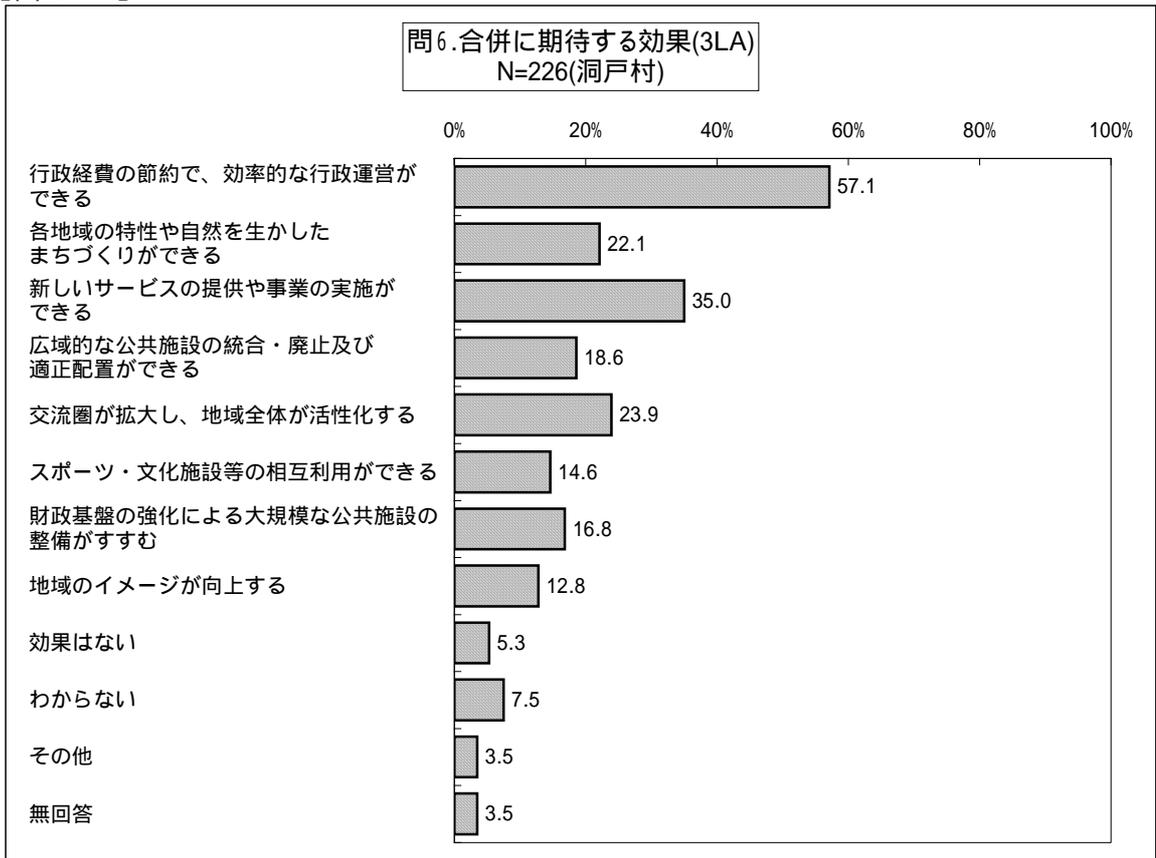
市町村合併に対して期待される効果については、各市町村ともに「市町村が1つにまとまることで、議員や職員数が減るなどの行政経費が節約され、効率的な行政運営ができる。」への回答割合が最も多くなっています。

関市では、洞戸村・板取村・武儀町・上之保村の4町村に比べ「広域的な視点に立って、公共施設の統合・廃止及び適正配置ができる。」への回答割合が多くなっていますが、4町村では「福祉や建設などの専門職員の配置により、合併前の地域（市町村）では、できなかった新しいサービスの提供や事業の実施ができる。」への回答割合が多くなっており、新たなサービスが提供されることに期待をもっていることがうかがえます。【図6- ~図6- 参照】

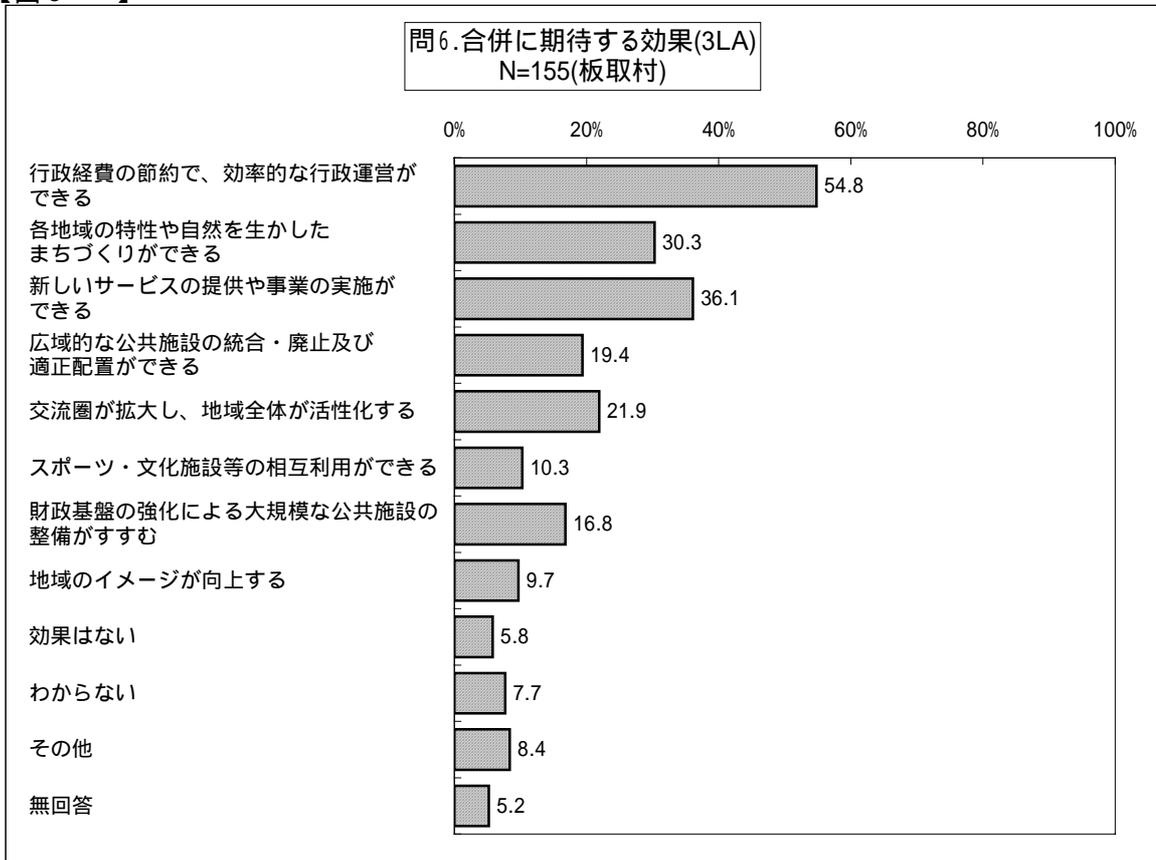
【図6- 】



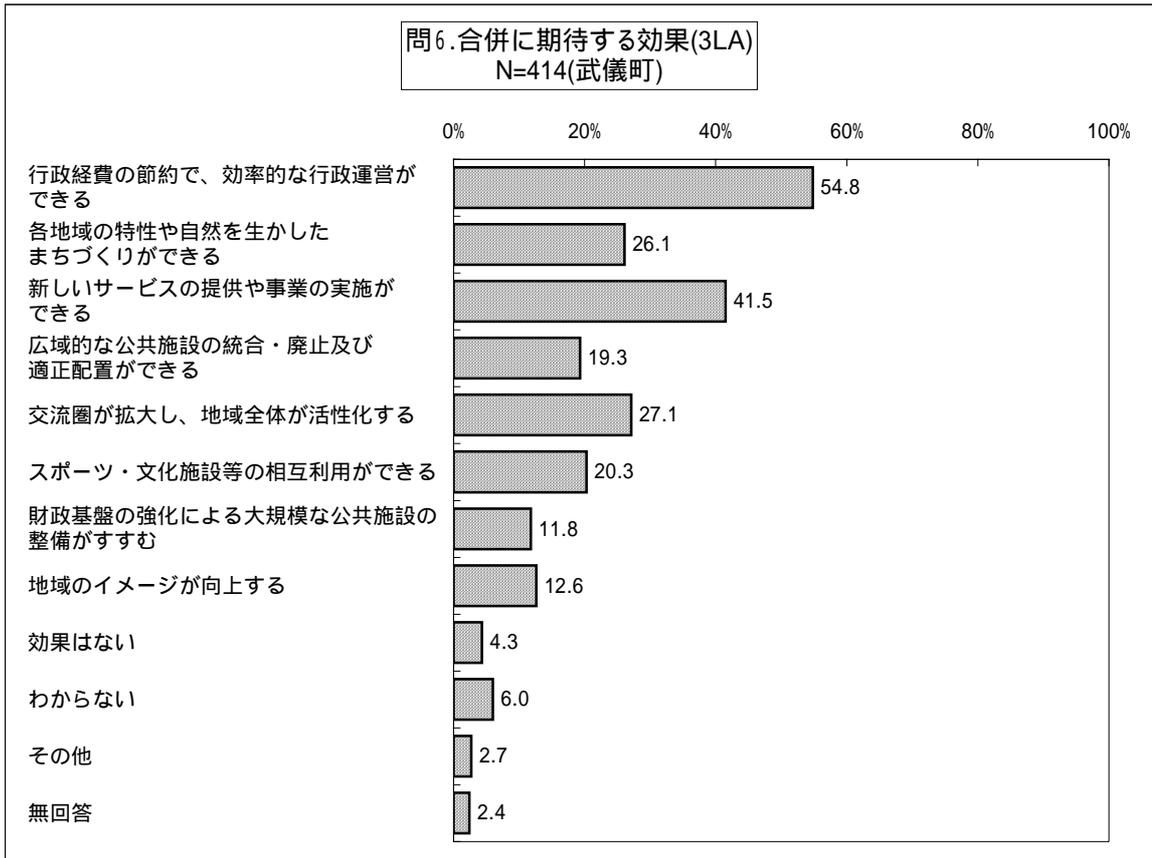
【図6 - 】



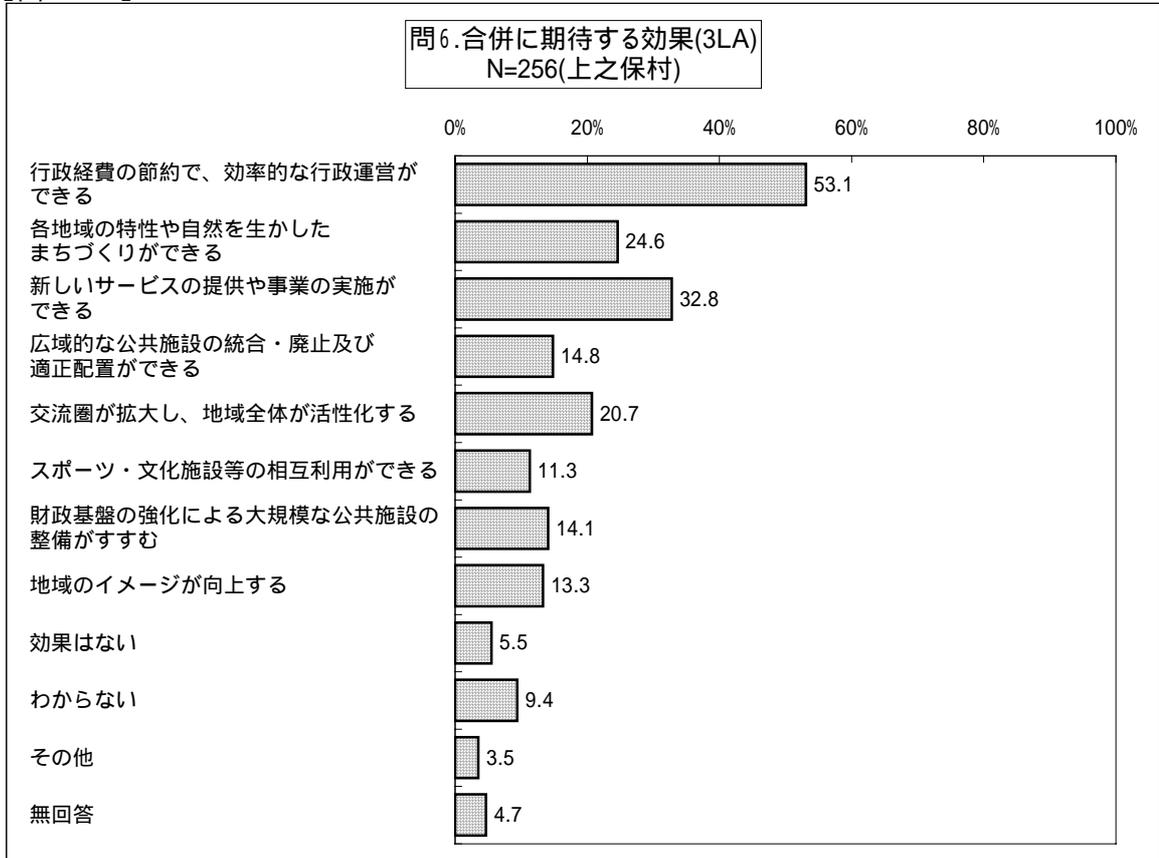
【図6 - 】



【図6 - 】



【図6 - 】



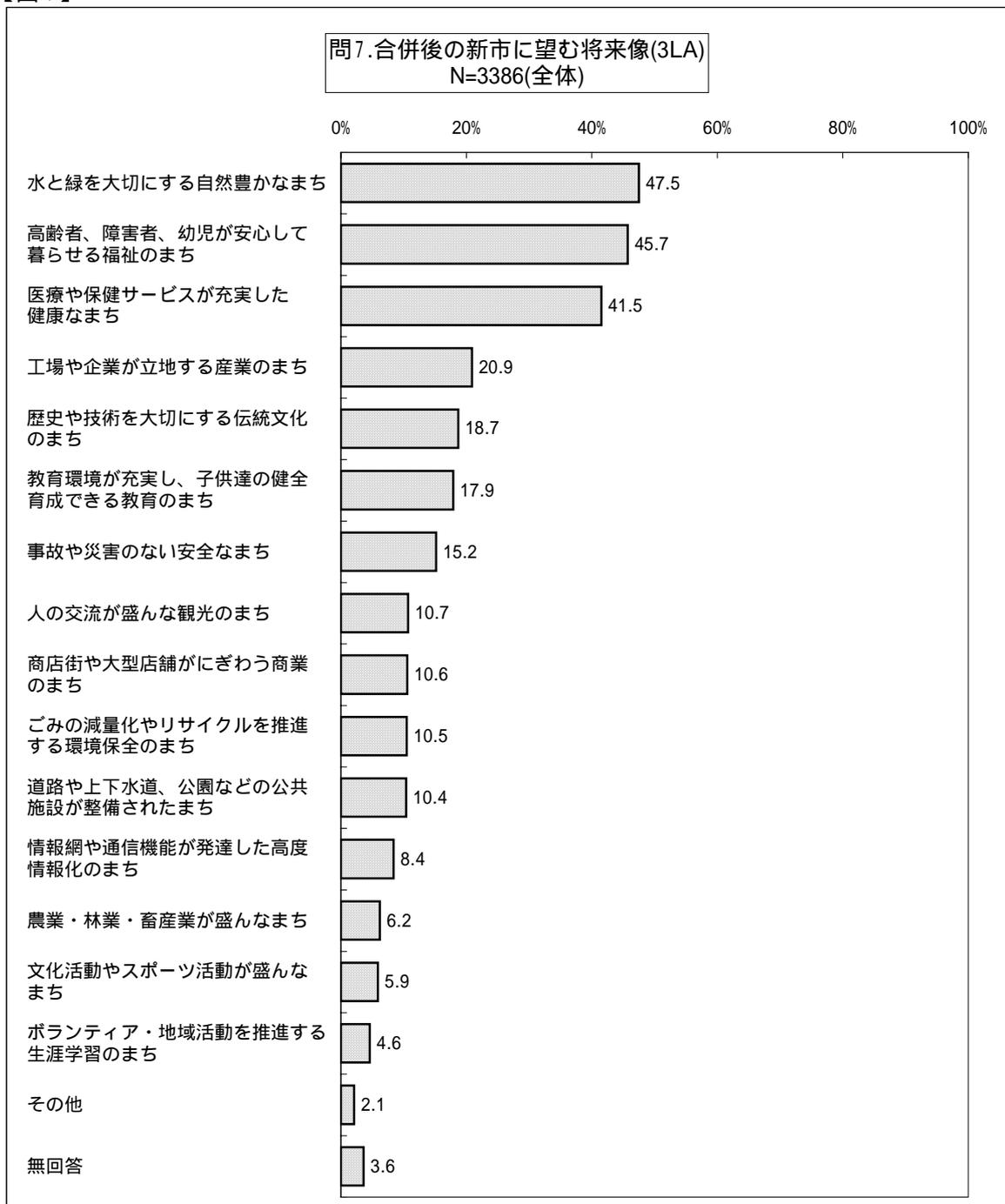
問7 合併後の新市は、どのような地域になればよいと思いますか。次の中から3つまで選んで番号にをつけてください。

合併後の将来像については、「水と緑を大切に自然豊かなまち。」が最も多く 47.5% となっています。

次いで、「高齢者、障害者、幼児が安心して暮らせる福祉のまち。」が 45.7%、「医療や保健サービスが充実した健康なまち。」が 41.5%、「工場や企業が立地する産業のまち。」が 20.9%、「地域に伝承される歴史や技術を大切に伝統文化のまち。」が 18.7%、「教育環境が充実し、子供たちを健全に育てる教育のまち。」が 17.9%と続いています。【図7】

新しい町の将来像としては、豊かな自然環境が保全される中で、保健・医療・福祉が充実したまちを望んでいることがうかがえます。

【図7】

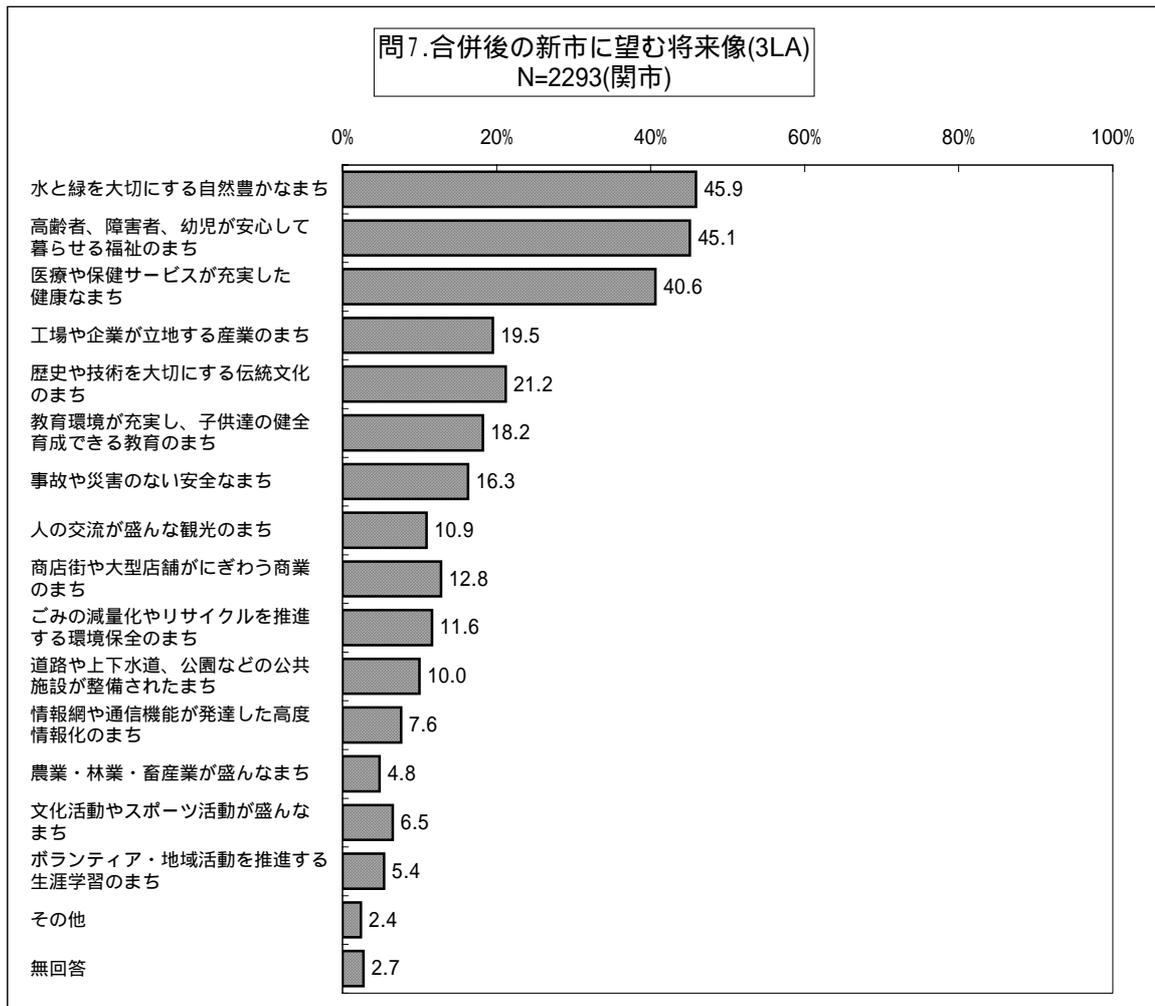


〔市町村別〕

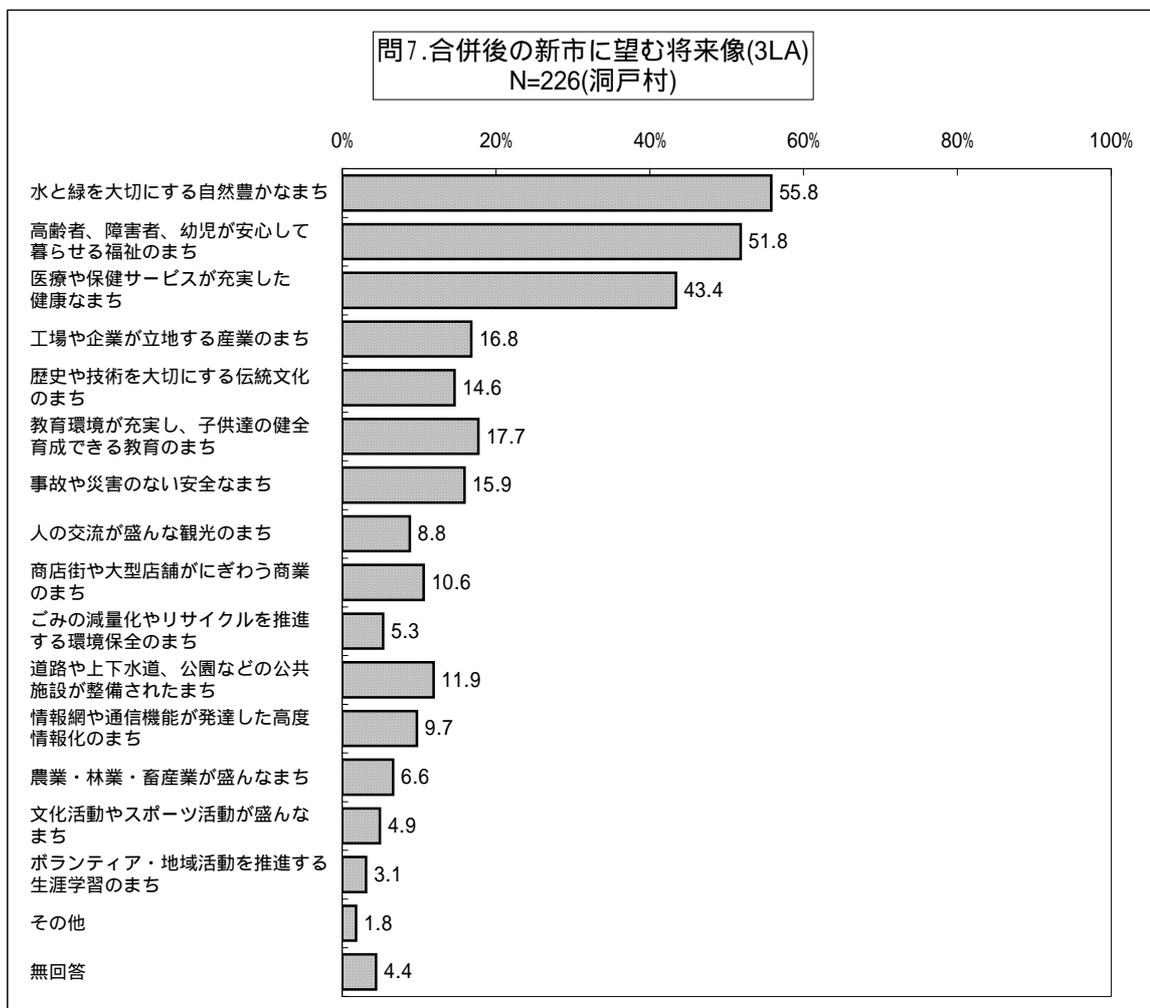
合併後の将来像について市町村別にみると、各市町村ともに「水と緑を大切にする自然豊かなまち。」が最も多く、次いで、「高齢者、障害者、幼児が安心して暮らせる福祉のまち。」及び「医療や保健サービスが充実した健康なまち。」が続いています。

板取村では「工場や企業が立地する産業のまち。」と「多くの観光客が訪れ、人の交流が盛んな観光のまち。」への回答割合が多く、武儀町では「工場や企業が立地する産業のまち。」と「教育環境が充実し、子供たちを健全に育てる教育のまち。」への回答割合が多くなっています。また、上之保村では「工場や企業が立地する産業のまち。」への回答割合が多くなっています。【図7- ~図7- 参照】

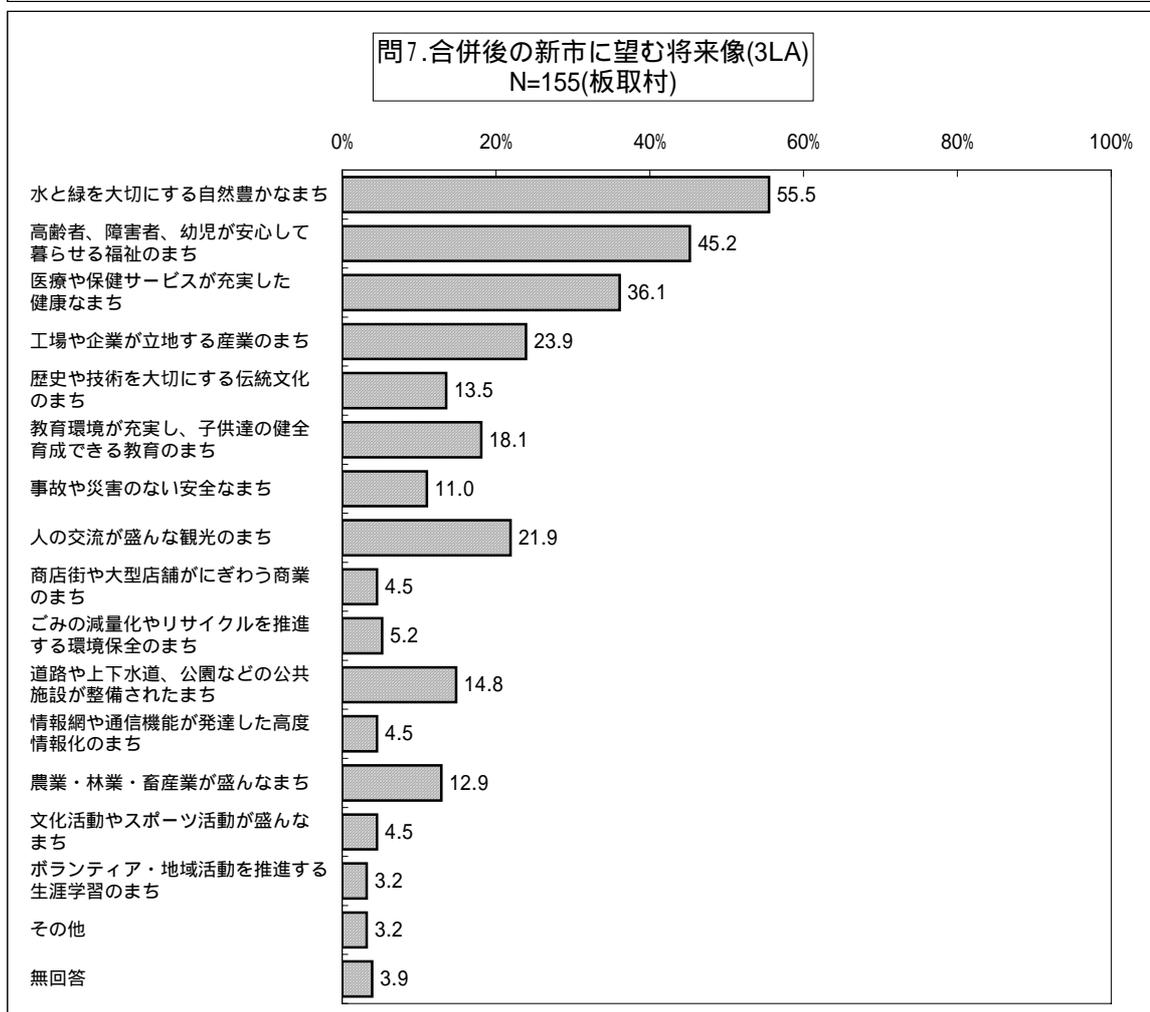
【図7- 】



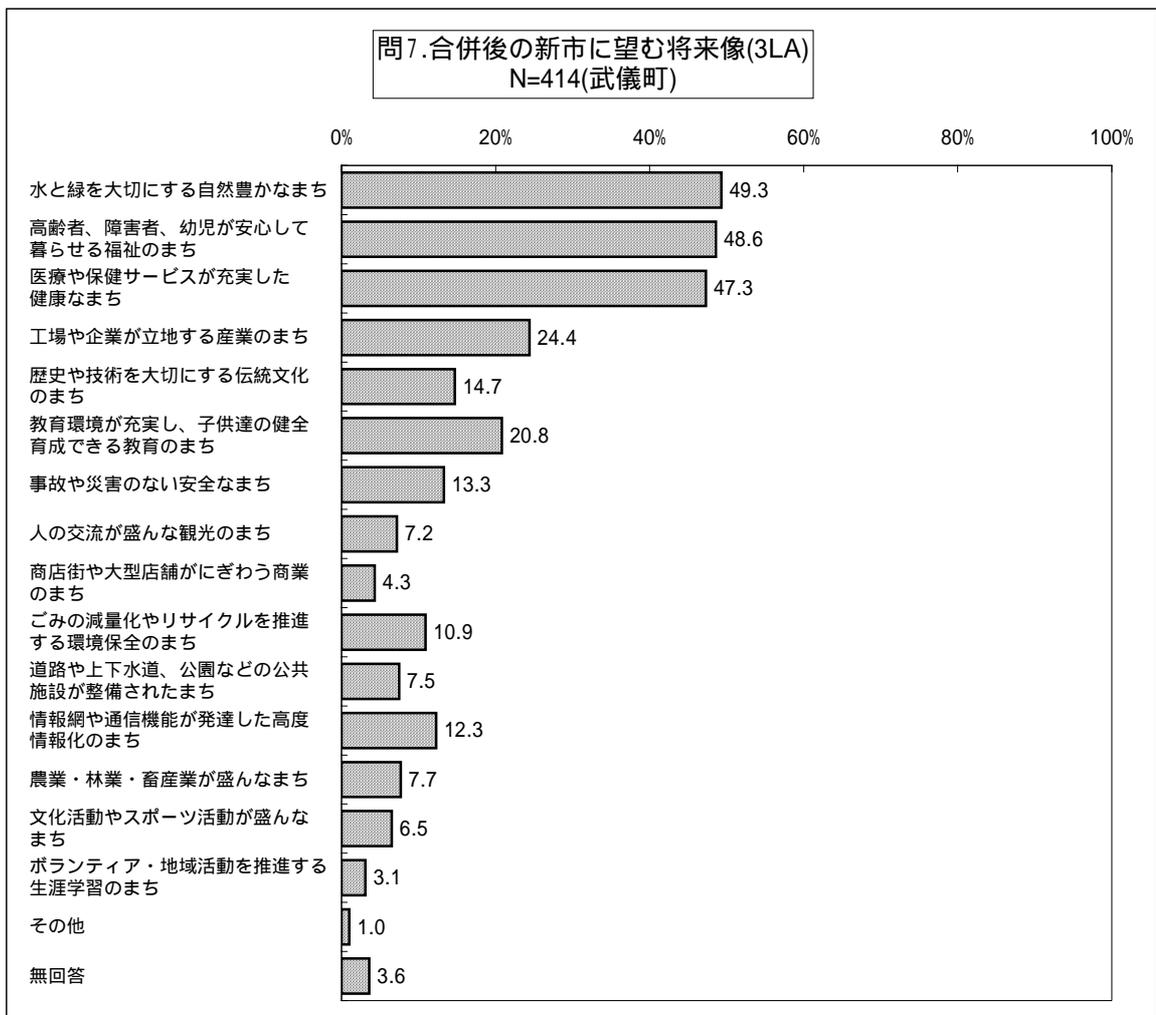
【図 7 - 】



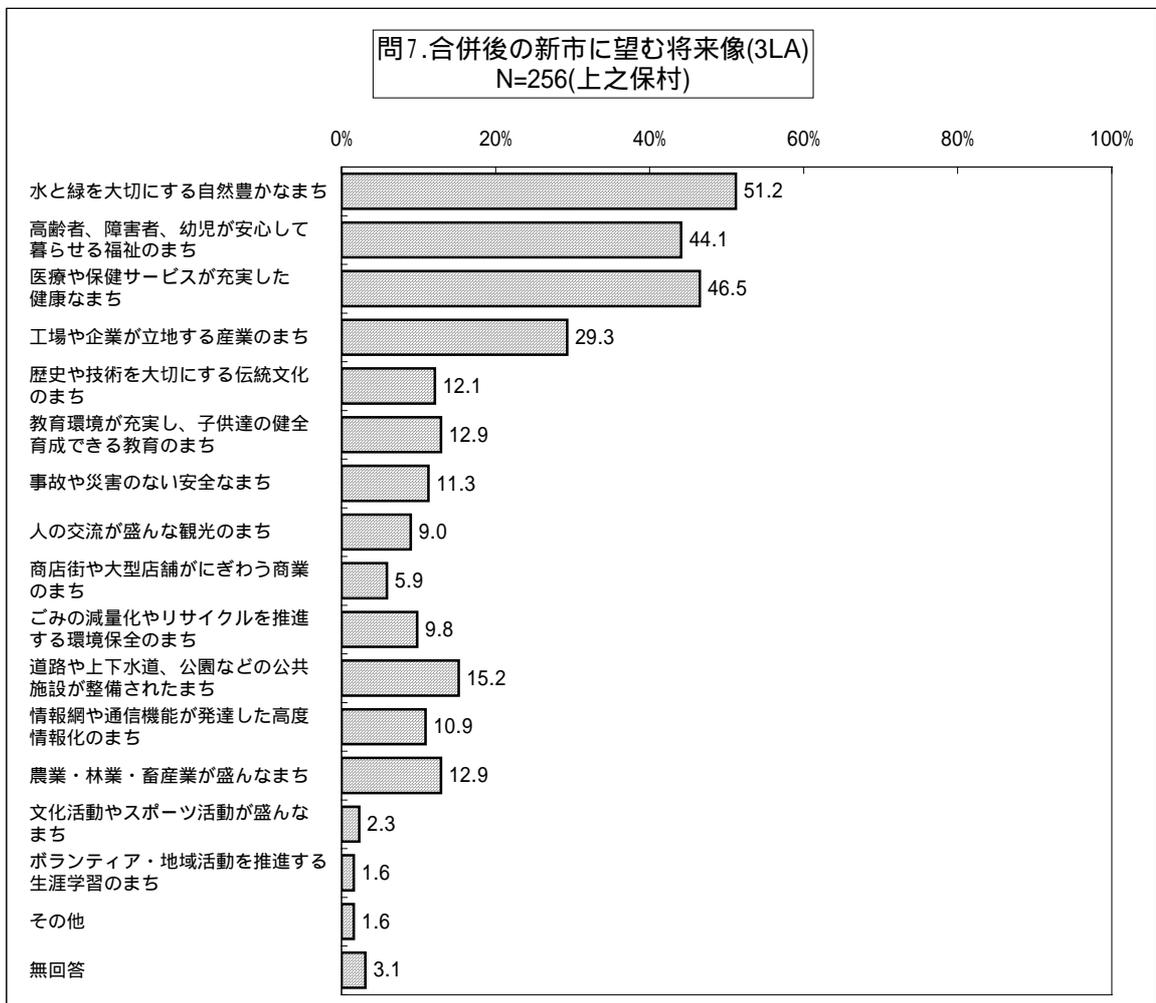
【図 7 - 】



【図 7 - 】



【図 7 - 】



問8 あなたが住んでいる市町村の現状について、どのように思われますか。(1)～(29)の全ての項目について、1～5のうちからそれぞれ1つ選んで番号に をつけてください。

本設問では、現在住んでいる市町村の現状について、生活環境に関する項目に対し「満足」から「不満」の5段階で評価をいただいています。

このうち、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”の回答割合をみると、「上水道（簡易水道）の整備状況」が最も多く63.9%となっています。

次いで、「下水道の整備状況」が62.0%、「図書館・文化会館などの文化施設の整備状況」が49.3%、「ごみ処理やリサイクルの推進状況」が47.6%、「公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況」が42.6%と続いています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”の回答割合をみると、「鉄道やバスなどの交通機関の利便性」が最も多く57.3%となっています。

次いで、「商店街の活性化などの商業振興」が56.2%、「新規企業の誘致や雇用対策」が49.1%、「観光施設の整備や観光客の誘致」が40.4%、「行政機関の行財政改革の状況」が36.9%と続いています。

また、現状の生活環境に関する項目の選択肢それぞれに対し、住民が相対的にどの程度評価しているかをみるために、加重平均（各回答数に乗じて、総回答数で割った値）値で表すと以下の通りです。（「満足」を+2、「やや満足」を+1、「どちらでもない」を±0、「やや不満」を-1、「不満」を-2とし、プラスが肯定的評価、マイナスが否定的評価です。）

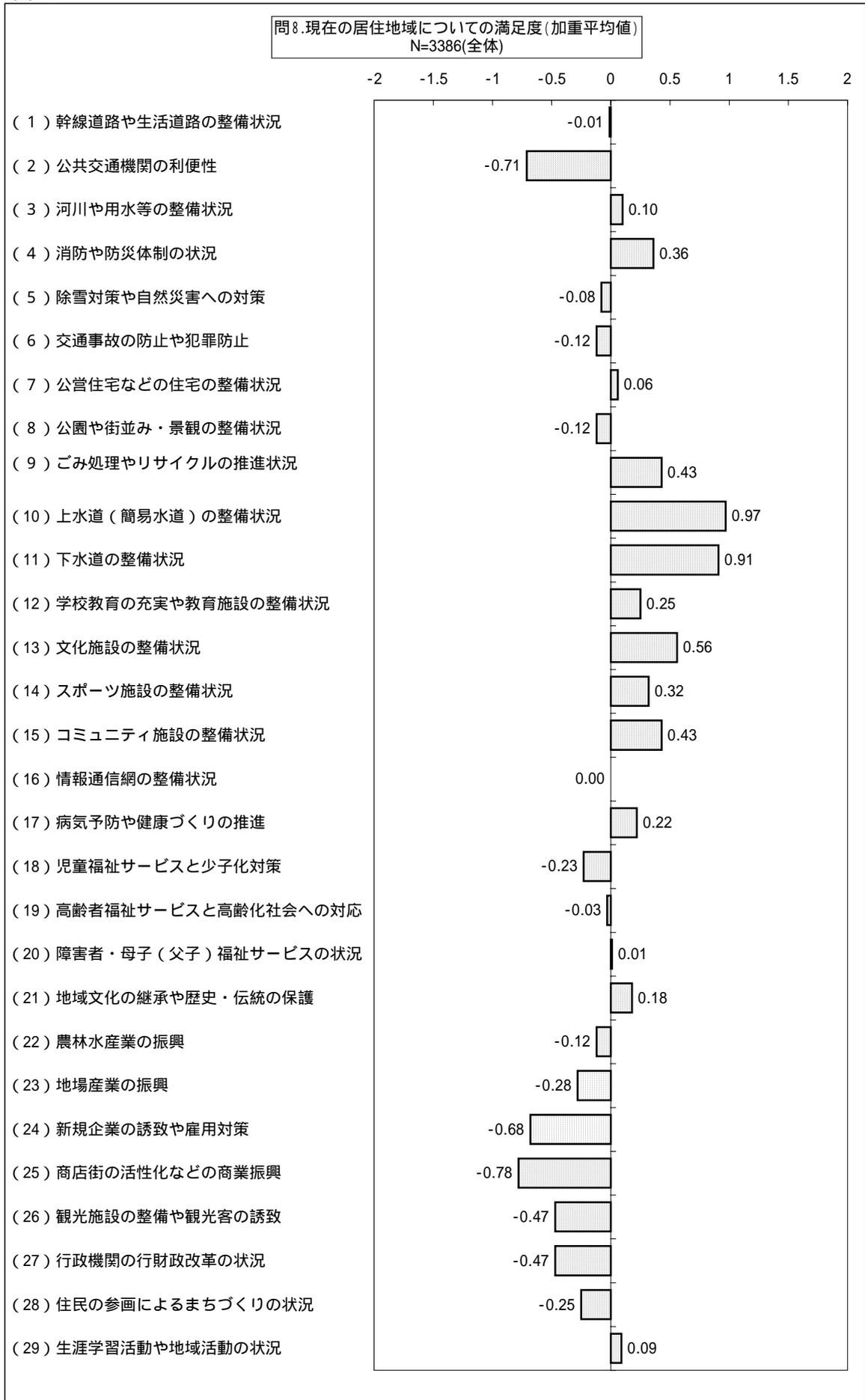
【図8】

肯定的評価項目	加重 平均値	否定的評価項目	加重 平均値
上水道（簡易水道）の整備状況	0.97	商店街の活性化などの商業振興	-0.78
下水道の整備状況	0.91	鉄道やバスなどの交通機関の利便性	-0.71
図書館・文化会館などの文化施設の整備状況	0.56	新規企業の誘致や雇用対策	-0.68
ごみ処理やリサイクルの推進状況	0.43	観光施設の整備や観光客の誘致	-0.47
公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況	0.43	行政機関の行財政改革の状況	-0.47
消防や防災体制の状況	0.36	地場産業の振興	-0.28
スポーツ施設の整備状況	0.32	住民の参画によるまちづくりの状況	-0.25
学校教育の充実や教育施設の整備状況	0.25	児童福祉サービスと少子化対策	-0.23
病気予防や健康づくりの推進	0.22	交通事故の防止や犯罪防止	-0.12
地域文化の継承や歴史・伝統の保護	0.18	公園やまちなみ・景観の整備状況	-0.12
河川や用水等の整備状況	0.10	農林水産業の振興	-0.12
生涯学習活動や地域活動の状況	0.09	除雪対策や自然災害への対策	-0.08
公営住宅などの住宅の整備状況	0.06	高齢者福祉サービスと高齢化社会への対応	-0.03
障害者・母子（父子）福祉サービスの状況	0.01	幹線道路や生活道路の整備状況	-0.01

肯定的評価項目をみると、上下水道への評価が高く、次いで文化施設やスポーツ施設、ごみ処理・リサイクル、コミュニティ施設、消防防災体制への評価が高いことがうかがえます。

一方、否定的評価項目では、商業振興、交通の利便性、企業誘致や雇用対策、観光施設や観光客誘致への評価が低いことがうかがえます。

【図8】



〔市町村別〕

加重平均値による市町村別の評価項目をみると、肯定的評価項目では、上下水道、文化施設やスポーツ施設、ごみ処理・リサイクル、コミュニティ施設、消防防災体制への評価が高くなっています。

一方、否定的評価項目では、商業振興、交通の利便性、企業誘致や雇用対策、観光施設や観光客誘致への評価が低くなっていますが、4町村では地場産業の振興への否定的評価が上げられています。

【関市】上位5項目及び下位5項目

肯定的評価項目	加重平均値	否定的評価項目	加重平均値
上水道（簡易水道）の整備状況	1.00	商店街の活性化などの商業振興	-0.84
下水道の整備状況	0.99	鉄道やバスなどの交通機関の利便性	-0.68
図書館・文化会館などの文化施設の整備状況	0.71	新規企業の誘致や雇用対策	-0.64
公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況	0.41	観光施設の整備や観光客の誘致	-0.56
スポーツ施設の整備状況	0.38	行政機関の行財政改革の状況	-0.50

【洞戸村】上位5項目及び下位5項目

肯定的評価項目	加重平均値	否定的評価項目	加重平均値
上水道（簡易水道）の整備状況	0.86	商店街の活性化などの商業振興	-1.00
消防や防災体制の状況	0.52	鉄道やバスなどの交通機関の利便性	-0.74
病気予防や健康づくりの推進	0.36	新規企業の誘致や雇用対策	-0.72
公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況	0.35	行政機関の行財政改革の状況	-0.55
ごみ処理やリサイクルの推進状況	0.34	地場産業の振興	-0.40
		観光施設の整備や観光客の誘致	-0.40

【板取村】上位5項目及び下位5項目

肯定的評価項目	加重平均値	否定的評価項目	加重平均値
除雪対策や自然災害への対策	0.69	新規企業の誘致や雇用対策	-0.84
消防や防災体制の状況	0.66	商店街の活性化などの商業振興	-0.56
公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況	0.62	地場産業の振興	-0.48
ごみ処理やリサイクルの推進状況	0.58	住民の参画によるまちづくりの状況	-0.38
幹線道路や生活道路の整備状況	0.55	行政機関の行財政改革の状況	-0.36

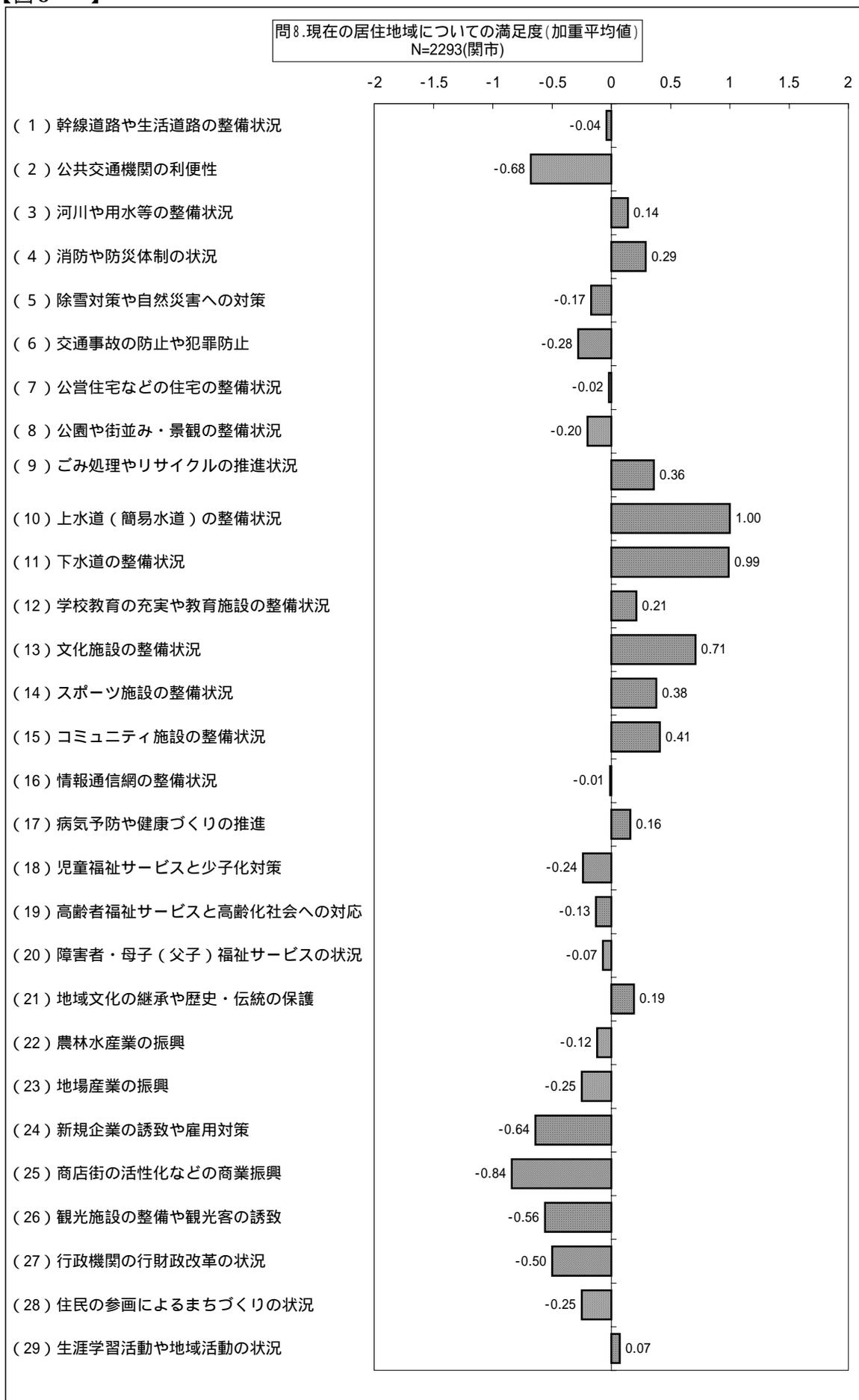
【武儀町】上位5項目及び下位5項目

肯定的評価項目	加重平均値	否定的評価項目	加重平均値
下水道の整備状況	1.03	鉄道やバスなどの交通機関の利便性	-1.03
上水道（簡易水道）の整備状況	0.98	新規企業の誘致や雇用対策	-0.81
図書館・文化会館などの文化施設の整備状況	0.56	商店街の活性化などの商業振興	-0.65
公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備状況	0.55	行政機関の行財政改革の状況	-0.48
ごみ処理やリサイクルの推進状況	0.45	地場産業の振興	-0.32

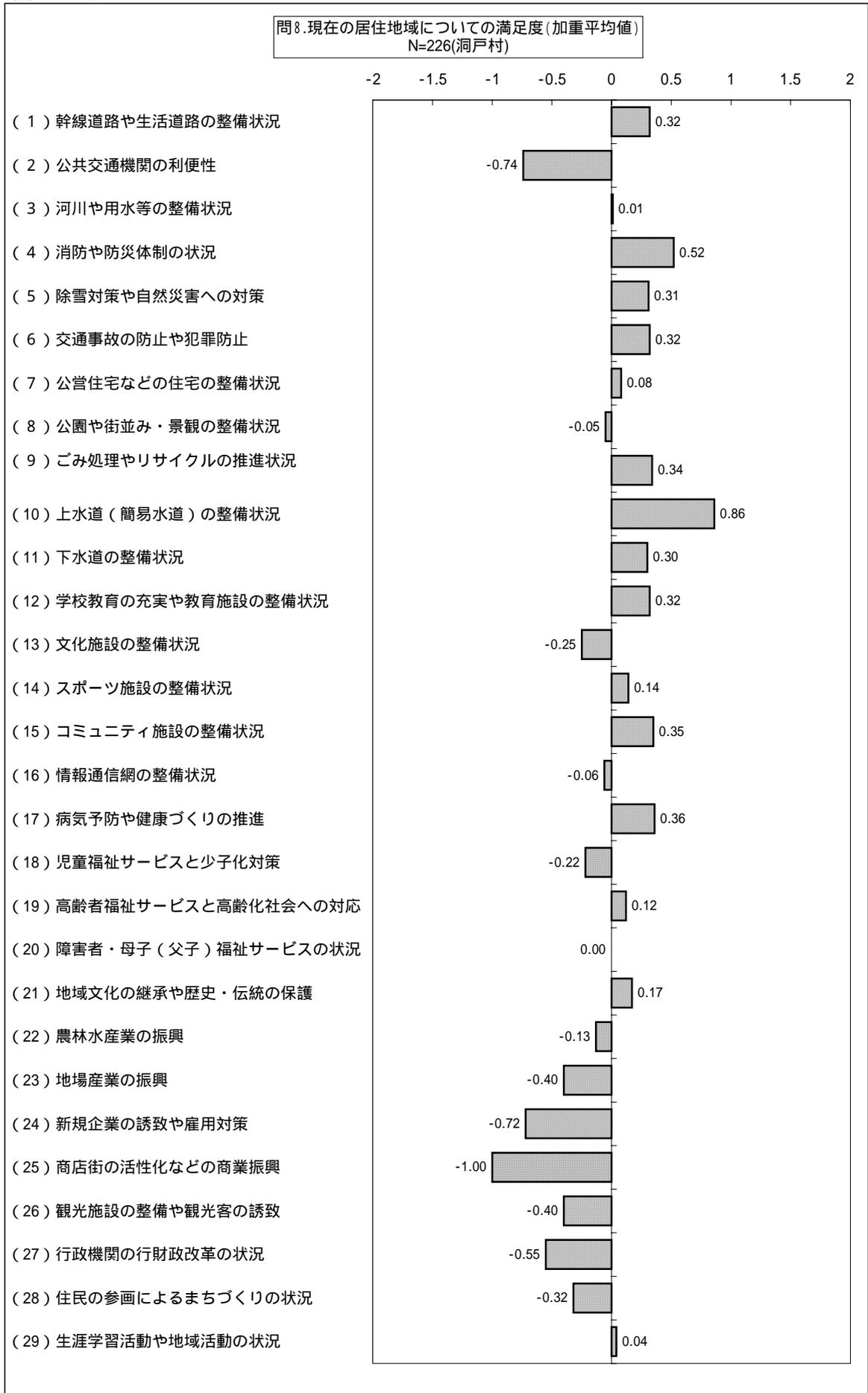
【上之保村】上位5項目及び下位5項目

肯定的評価項目	加重平均値	否定的評価項目	加重平均値
上水道（簡易水道）の整備状況	0.98	鉄道やバスなどの交通機関の利便性	-0.82
ごみ処理やリサイクルの推進状況	0.93	新規企業の誘致や雇用対策	-0.68
下水道の整備状況	0.92	商店街の活性化などの商業振興	-0.47
消防や防災体制の状況	0.50	幹線道路や生活道路の整備状況	-0.34
交通事故の防止や犯罪防止	0.40	地場産業の振興	-0.22
学校教育の充実や教育施設の整備状況	0.40		

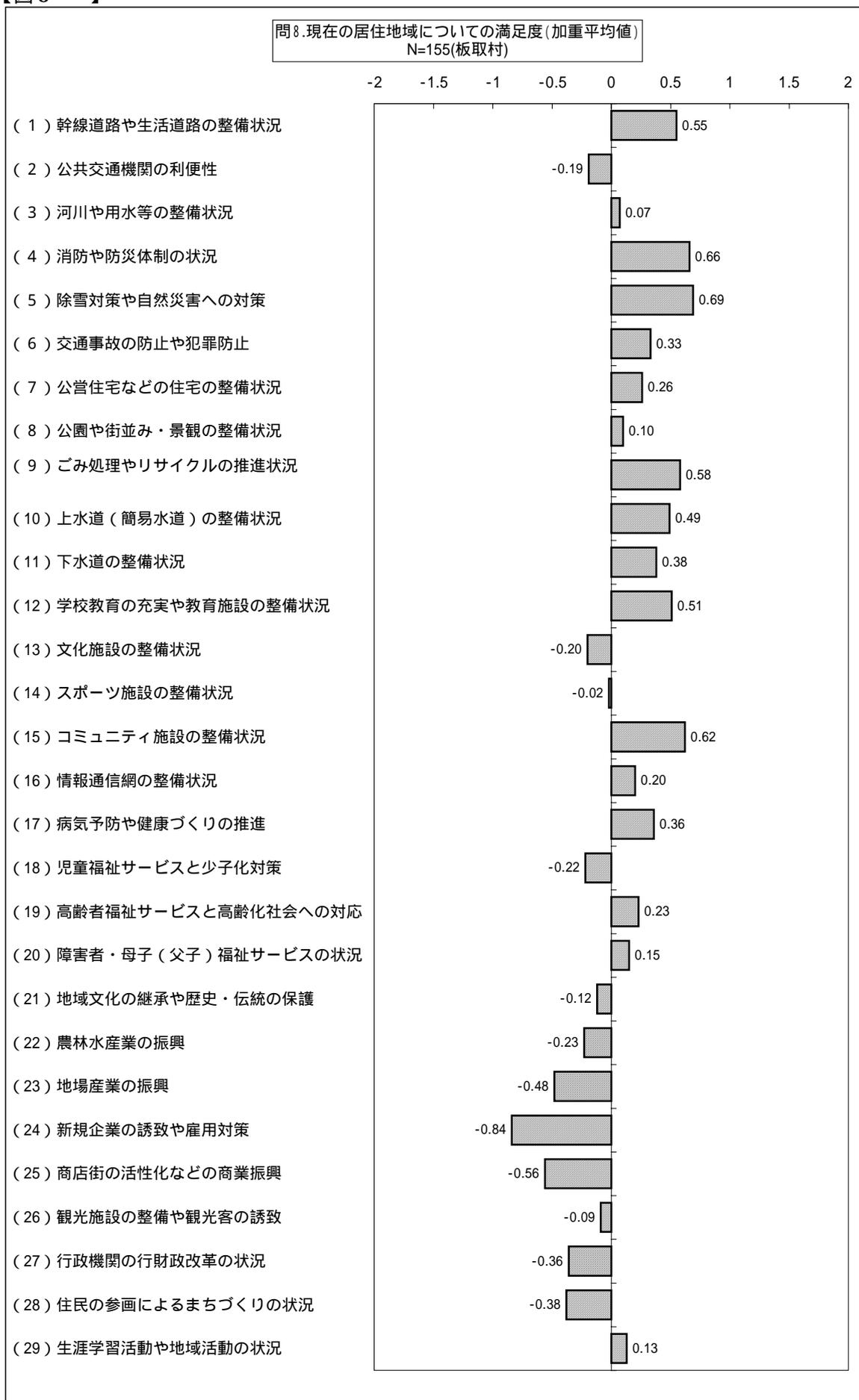
【図 8 - 】



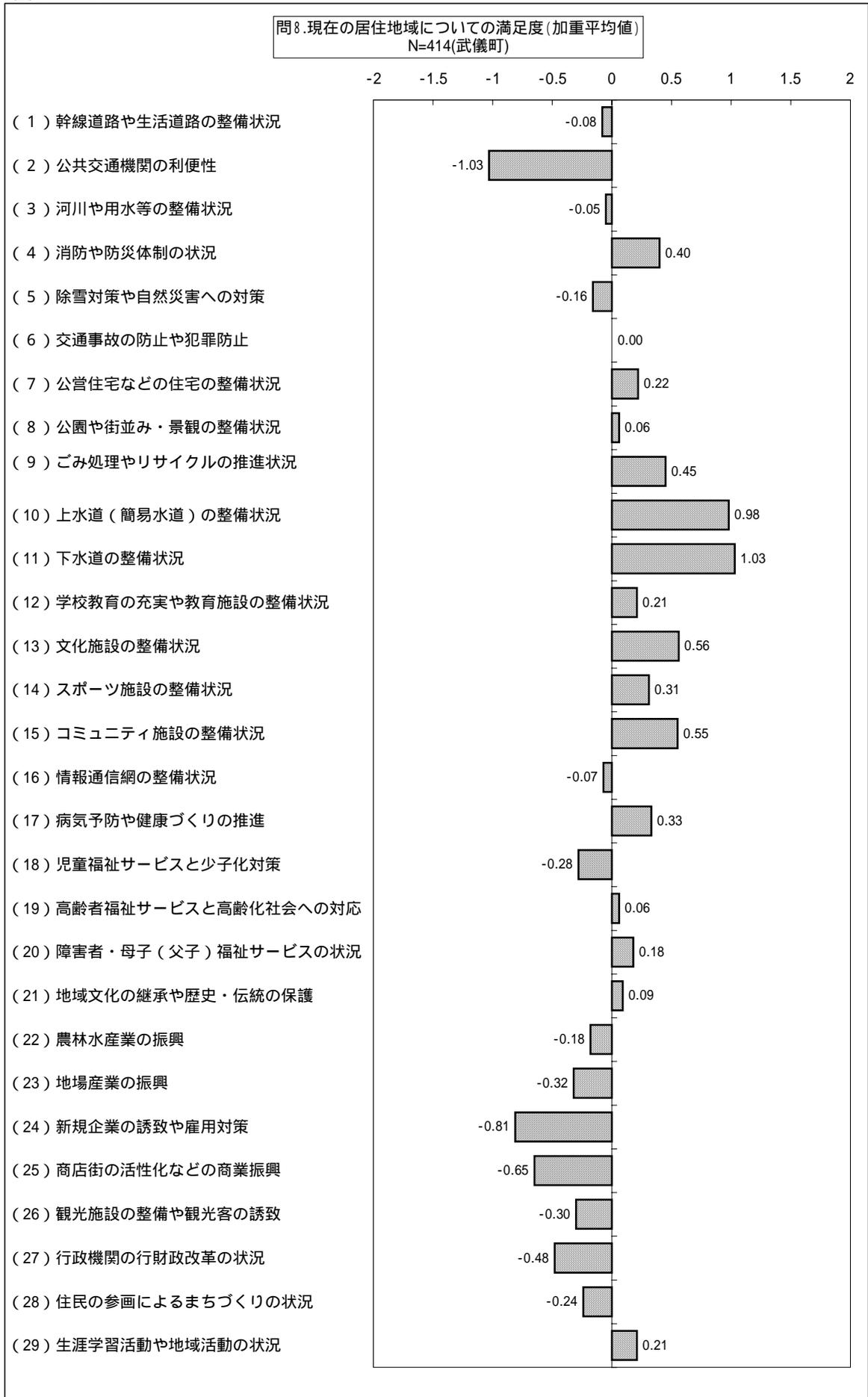
【図8 - 】



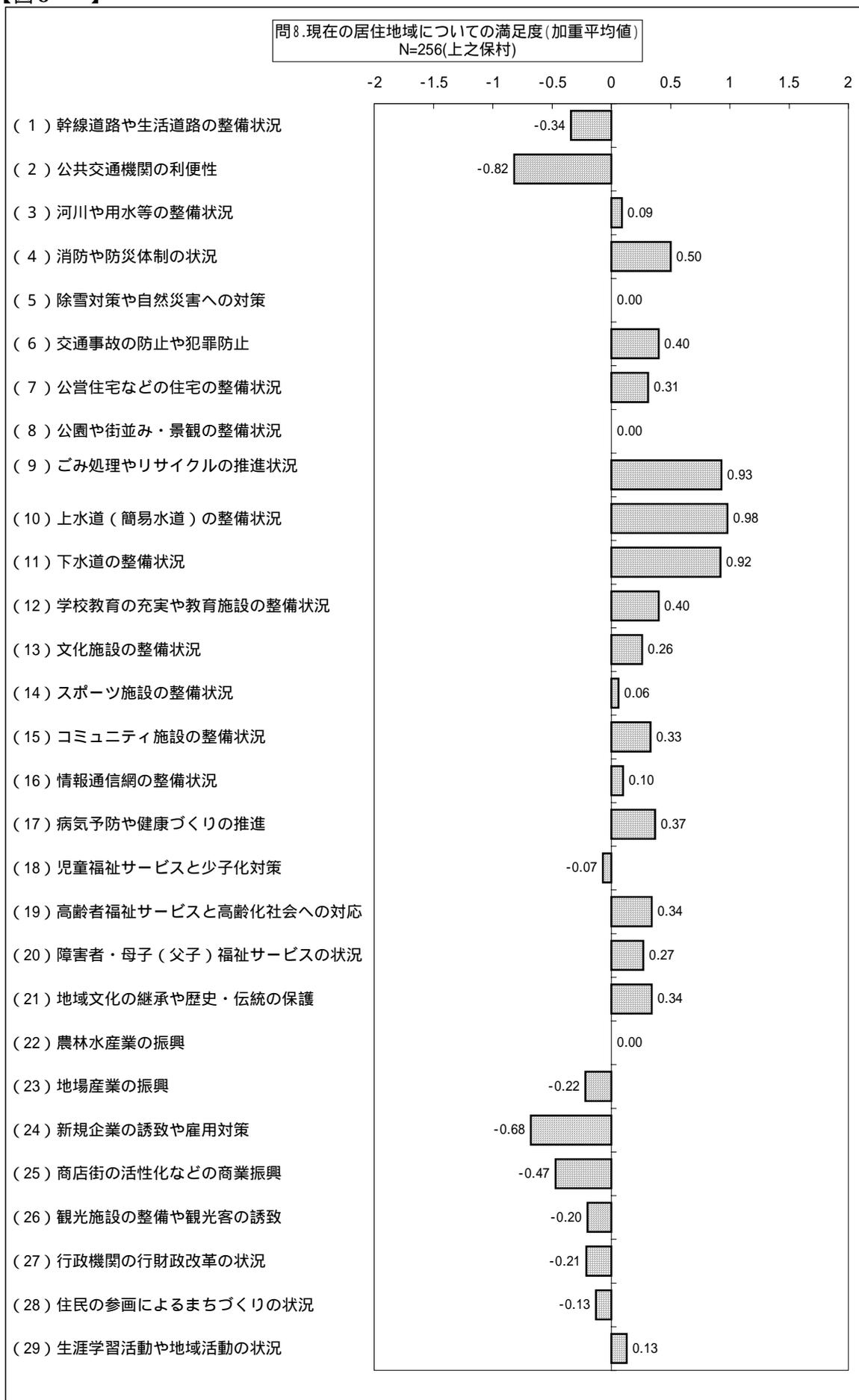
【図 8 - 】



【図8 - 】



【図 8 - 】



問9 合併後、あなたが住んでいる地域が発展するために、新市が実施する施策として、重要と思われるものはどれですか。(1)～(29)の全ての項目について、1～5のうちからそれぞれ1つ選んで番号に をつけてください。

本設問では、合併後、新市が実施すべき施策の重要度について、生活環境に関する項目に対し「とても重要」から「重要ではない」の5段階で評価をいただいています。

このうち、「とても重要」と「やや重要」を合わせた“重要”の回答割合をみると、「高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実」が最も多く75.8%となっています。

次いで、「交通事故の防止や犯罪防止」が74.1%、「鉄道やバスなどの交通機関の利便性の向上」が73.8%、「行政機関の行財政改革」が65.9%、「ごみ処理やリサイクルの推進」が69.0%と続いています。

一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“不要”の回答割合をみると、すべての項目で10%を切っており、各施策ともに重要であると評価しています。

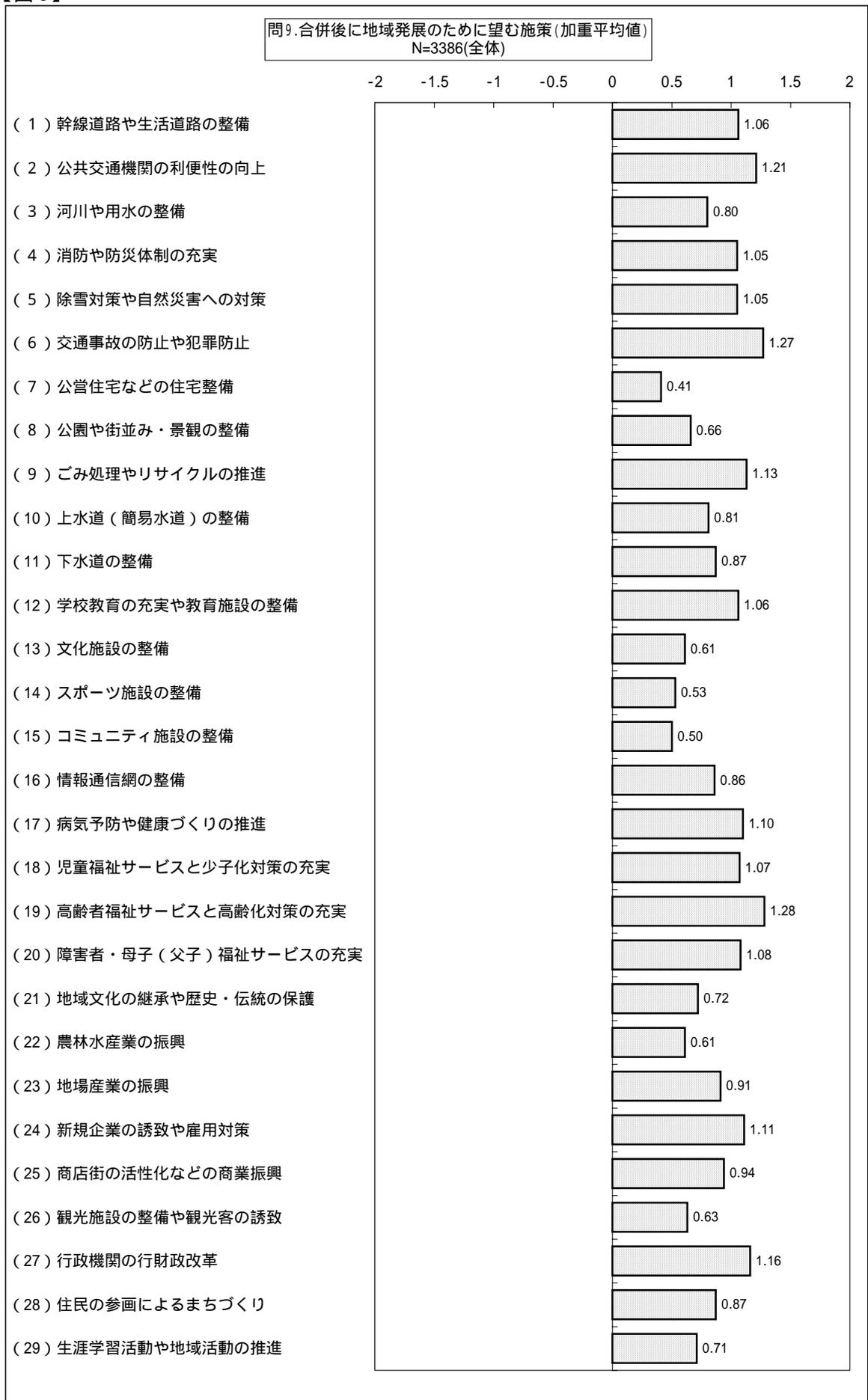
また、合併後、新市が実施すべき施策の重要性について、生活環境に関する項目の選択肢それぞれに対し、住民が相対的にどの程度評価しているかをみるために、加重平均(各回答数に乗じて、総回答数で割った値)値で表すと以下の通りです。(「満足」を+2、「やや満足」を+1、「どちらでもない」を±0、「やや不満」を-1、「不満」を-2とし、プラスが肯定的評価、マイナスが否定的評価です。)

【図9】

項 目	加 重 平均値	項 目	加 重 平均値
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.28	下水道の整備	0.87
交通事故の防止や犯罪防止	1.27	住民の参画によるまちづくり	0.87
公共交通機関の利便性の向上	1.21	情報通信網の整備	0.86
行政機関の行財政改革	1.16	上水道(簡易水道)の整備	0.81
ごみ処理やリサイクルの推進	1.13	河川や用水等の整備	0.80
新規企業の誘致や雇用対策	1.11	地域文化の継承や歴史・伝統の保護	0.72
病気予防や健康づくりの推進	1.10	生涯学習活動や地域活動の推進	0.71
障害者・母子(父子)福祉サービスの充実	1.08	公園やまちなみ・景観の整備	0.66
児童福祉サービスと少子化対策の充実	1.07	観光施設の整備や観光客の誘致	0.63
幹線道路や生活道路の整備	1.06	図書館・文化会館などの文化施設の整備	0.61
学校教育の充実や教育施設の整備	1.06	農林水産業の振興	0.61
消防や防災体制の充実	1.05	スポーツ施設の整備	0.53
除雪対策や自然災害への対策	1.05	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.50
商店街の活性化などの商業振興	0.94	公営住宅などの住宅の整備	0.41
地場産業の振興	0.91		

選択肢項目すべてにわたり、重要性があるとの回答結果となっていますが、特に、高齢者福祉や障害者福祉、交通事故防止や防犯、交通機関の利便性、ごみ処理・リサイクル、企業誘致や雇用対策、健康づくりなどが重視されていることがうかがえます。

【図9】



〔市町村別〕

加重平均値による市町村別の重要度評価項目をみると、除雪対策や自然災害対策、高齢者対策、行財政改革、交通事故対策などが重視されていることがうかがえます。

一方、公営住宅整備、コミュニティ施設、スポーツ施設、公園やまちなみ・景観整備などは、重要と評価されながらもあまり重視されていないことがうかがえます。

【関市】上位5項目及び下位5項目

上位項目	加重平均値	下位項目	加重平均値
交通事故の防止や犯罪防止	1.28	公営住宅などの住宅の整備	0.36
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.24	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.45
鉄道やバスなどの交通機関の利便性の向上	1.21	農林水産業の振興	0.51
行政機関の行財政改革	1.13	スポーツ施設の整備	0.52
ごみ処理やリサイクルの推進	1.11	図書館・文化会館などの文化施設の整備	0.58

【洞戸村】上位5項目及び下位5項目

上位項目	加重平均値	下位項目	加重平均値
除雪対策や自然災害への対策	1.53	公営住宅などの住宅の整備	0.54
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.40	スポーツ施設の整備	0.57
交通事故の防止や犯罪防止	1.31	観光施設の整備や観光客の誘致	0.61
行政機関の行財政改革	1.28	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.62
障害者・母子（父子）福祉サービスの充実	1.27	公園やまちなみ・景観の整備	0.66

【板取村】上位5項目及び下位5項目

上位項目	加重平均値	下位項目	加重平均値
除雪対策や自然災害への対策	1.68	スポーツ施設の整備	0.63
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.56	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.70
病気予防や健康づくりの推進	1.40	公営住宅などの住宅の整備	0.71
障害者・母子（父子）福祉サービスの充実	1.36	公園やまちなみ・景観の整備	0.74
児童福祉サービスと少子化対策の充実	1.32	図書館・文化会館などの文化施設の整備	0.75

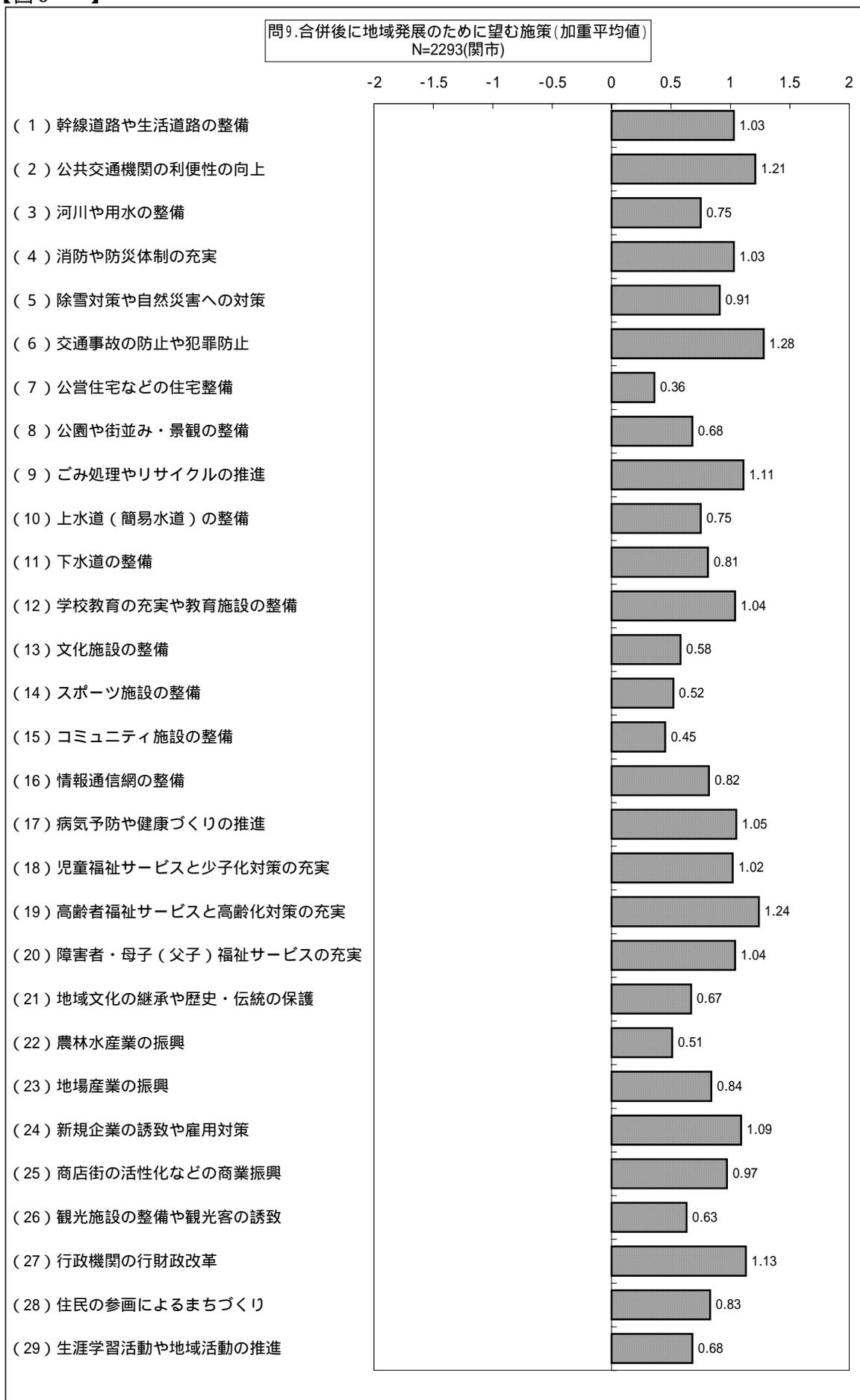
【武儀町】上位5項目及び下位5項目

上位項目	加重平均値	下位項目	加重平均値
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.30	公営住宅などの住宅の整備	0.35
ごみ処理やリサイクルの推進	1.18	観光施設の整備や観光客の誘致	0.49
除雪対策や自然災害への対策	1.17	公園やまちなみ・景観の整備	0.51
交通事故の防止や犯罪防止	1.17	スポーツ施設の整備	0.51
行政機関の行財政改革	1.17	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.51

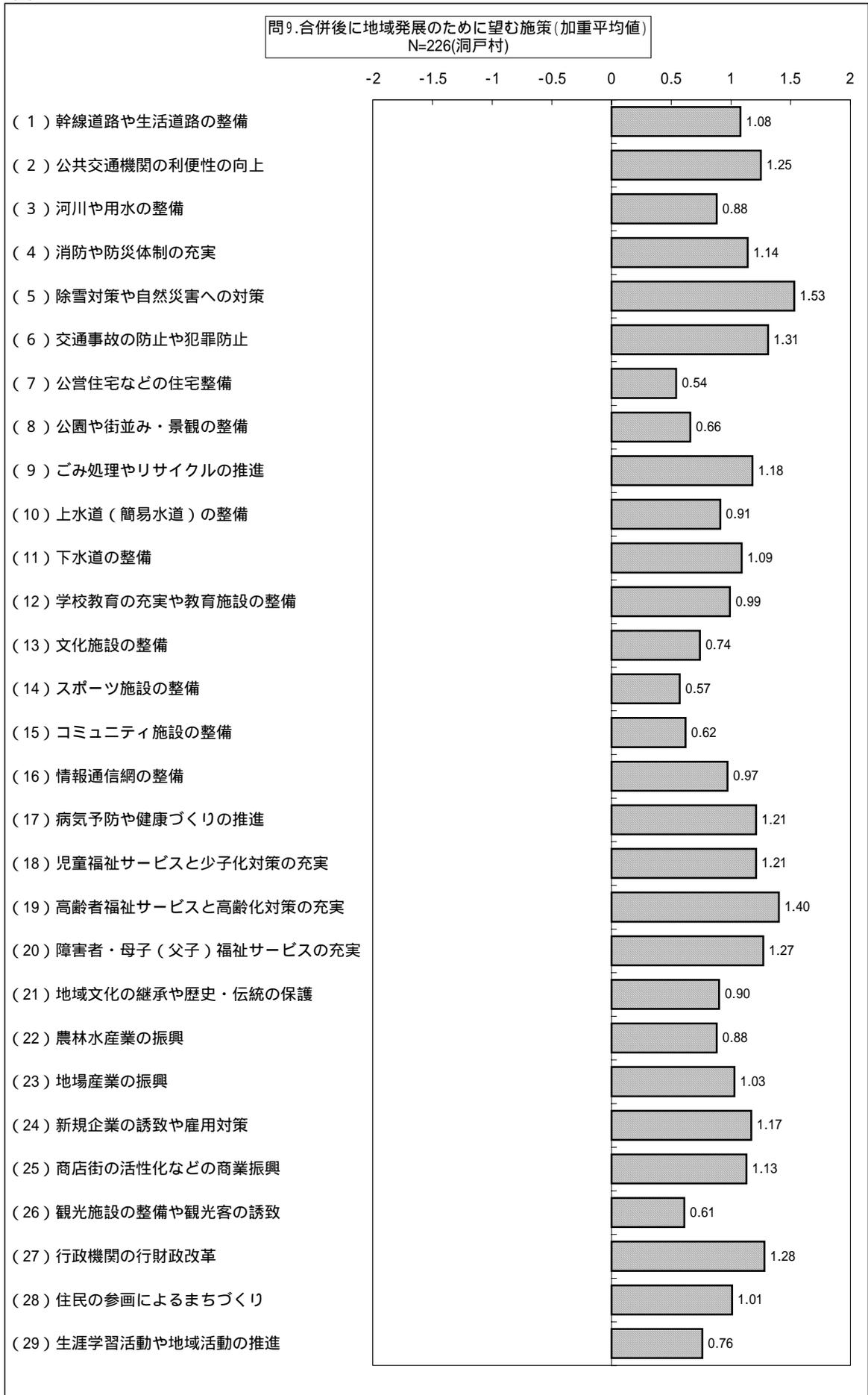
【上之保村】上位5項目及び下位5項目

上位項目	加重平均値	下位項目	加重平均値
幹線道路や生活道路の整備	1.40	スポーツ施設の整備	0.59
除雪対策や自然災害への対策	1.36	公営住宅などの住宅の整備	0.63
高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実	1.36	公園やまちなみ・景観の整備	0.63
交通事故の防止や犯罪防止	1.30	観光施設の整備や観光客の誘致	0.64
鉄道やバスなどの交通機関の利便性の向上	1.26	公民館や集会所などのコミュニティ施設の整備	0.69

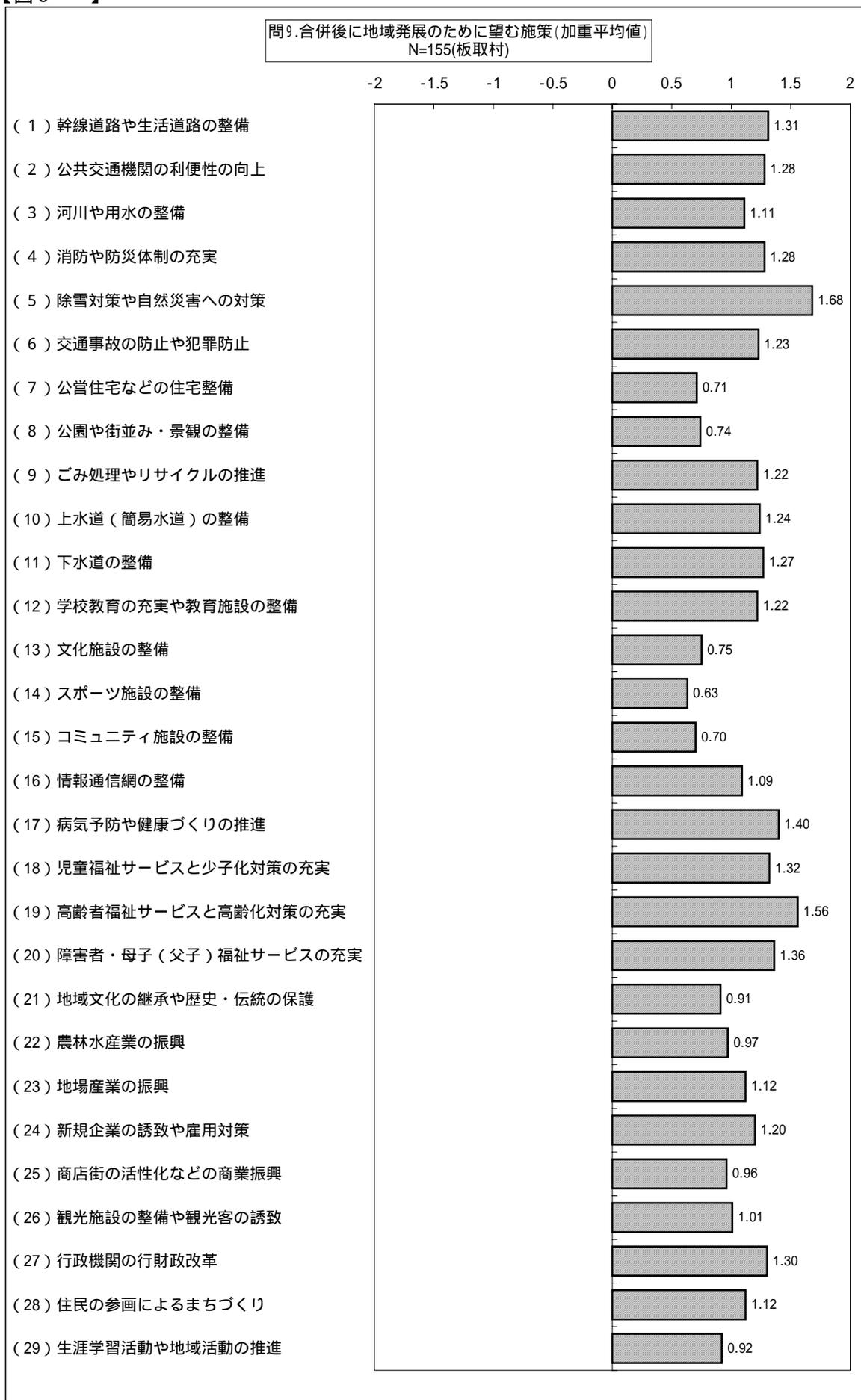
【図9 - 】



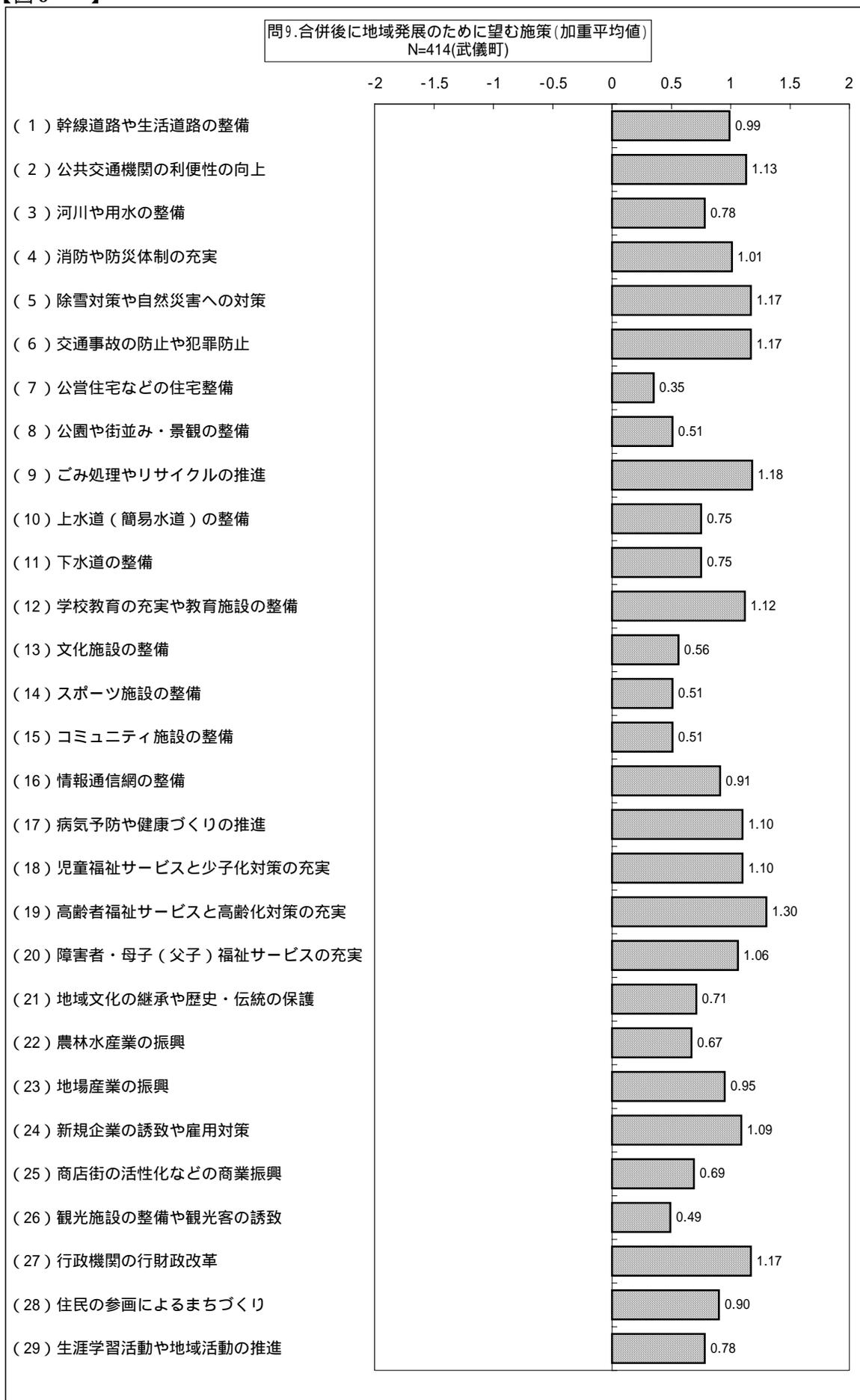
【図9 - 】



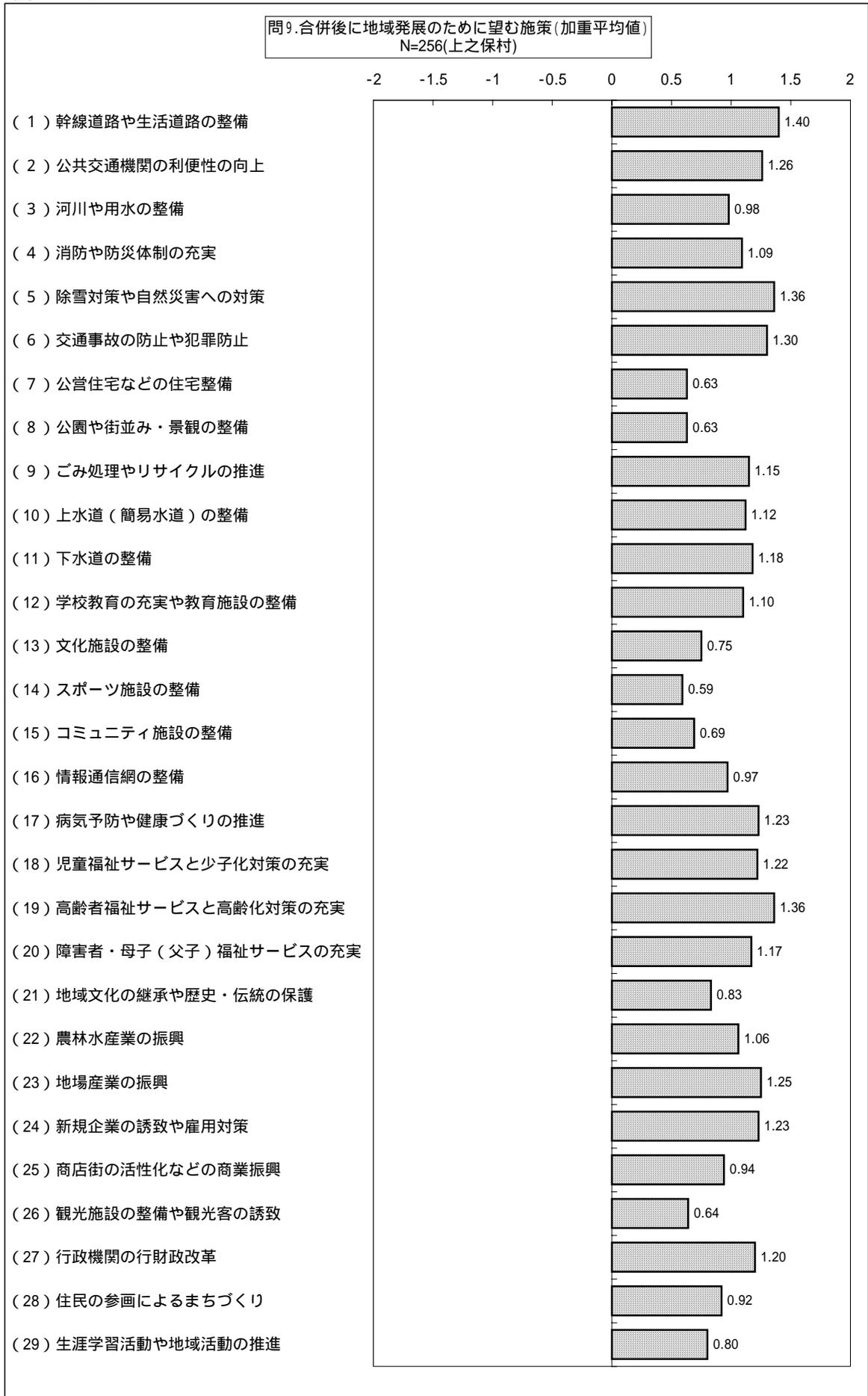
【図 9 - 】



【図9 - 】



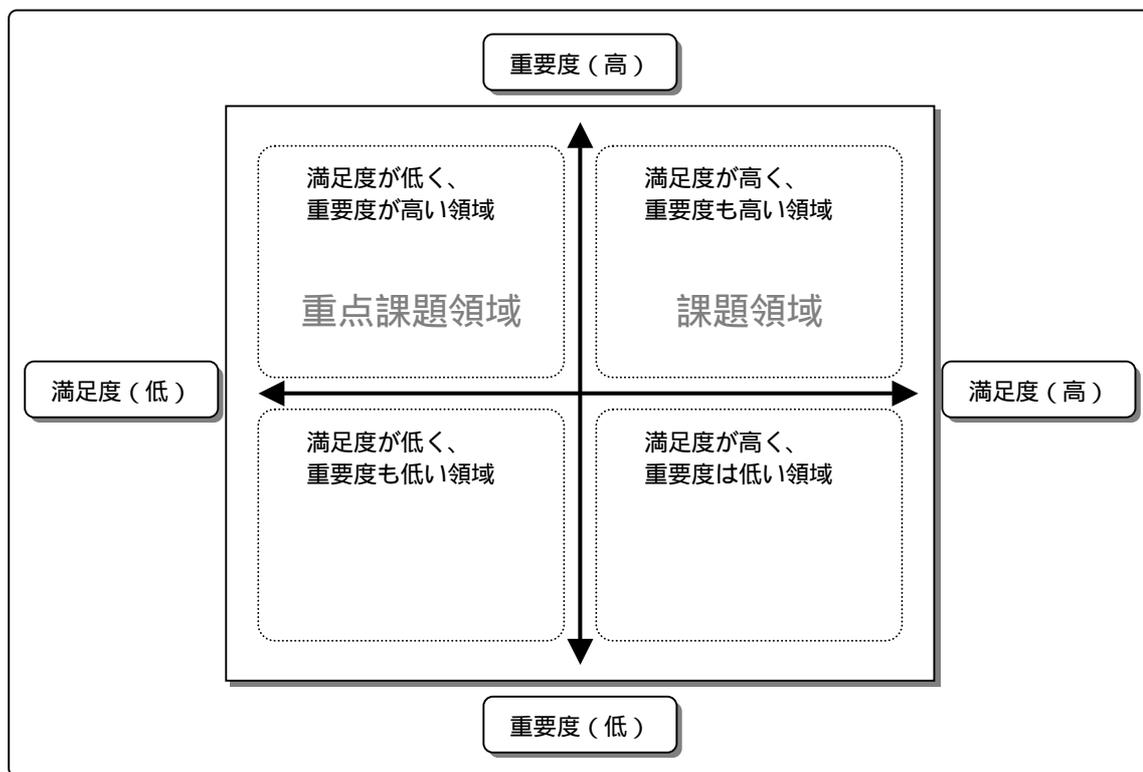
【図9 - 】



問 8×問 9 「現状の満足度」と「将来の重要度」

関市・武儀郡 4 町村における重要課題を明確にするために、「現状の満足度」と「将来の重要度」に対する回答結果をもとに、その加重平均値を「満足度」と「重要度」の 2 軸におき評価しました。

特に、「満足度が低く重要度が高い領域」に位置する項目は、本地域における重点課題として位置づけ、「満足度が高く重要度も高い領域」を課題ととらえることとします。



関市・武儀郡 4 町村全体の回答結果を上記にあてはめると、以下のとおりとなります。

【図 10 参照】

【全体】

重点課題領域	(2) 鉄道やバスなどの交通機関の利便性の向上
	(24) 新規企業の誘致や雇用対策
	(27) 行政機関の行財政改革
	(18) 児童福祉サービスと少子化対策の充実
	(6) 交通事故の防止や犯罪防止
	(5) 除雪対策や自然災害への対策
	(19) 高齢者福祉サービスと高齢化対策の充実
(1) 幹線道路や生活道路の整備	
課題領域	(20) 障害者・母子(父子)福祉サービスの充実
	(17) 病気予防や健康づくりの推進
	(12) 学校教育の充実や教育施設の整備
	(9) ごみ処理やリサイクルの推進
	(4) 消防や防災体制の充実

問 10 関市・洞戸村・板取村・武儀町・上之保村の将来について、あなたの夢やアイデア、ご意見やご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

市町村別に、アンケートに記載された回答者の意見や要望等について「行政分野別」及び「市町村合併」等の大項目を設定し、意見を区分しました。また、それぞれの大項目において、類似する意見や要望を項目として設定・集約し、件数をカウントしました。

【関市】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数	
基盤整備	交通機関の充実	77	産業	地場産業に見切りをつける	4	
	道路の整備	34		道の駅の整備	3	
	通信・情報化の推進	11		温泉の利用	2	
	歩道・自転車道の整備	6		特産品・地域ブランドの開発	2	
	都市計画・都市開発の推進	5		林業の振興	2	
	防災対策の充実	4		商業の振興	1	
	河川の整備	3		農業経営への支援	1	
	市街地の整備	3		コミュニティ	地域の特色を生かしたまちづくり	35
	土地開発・利用の推進	2			施設・組織・活動の充実	18
	治水の充実	1			自然を生かしたまちづくり	16
生活環境	自然保護の推進	38	新市内での人の交流		10	
	ごみ収集・処理の推進	19	イベントの充実		9	
	防犯対策の充実	18	地域間交流・国際化の推進		8	
	公園・緑化・緑地の整備	12	まちづくり活動・人材育成の推進		7	
	子供の遊び場の整備	9	青年の育成		2	
	環境美化の推進	6	地域のPRの充実		1	
	公害対策の充実	2	行財政		行政運営の充実・効率化	41
	自給自足の推進	2		財政の強化・効率化	34	
	住宅・宅地の整備	2		議員・職員の削減	30	
	上下水道の整備	2		広域行政の推進	29	
景観の整備	1	箱物行政・無駄な工事の排除		26		
健康・安全	医療の充実	9		税務の公平性確保、減税の実施	18	
	交通安全の推進	4		平等な行政の実現	15	
	保健施設・事業の整備・推進	3		公報・公聴の充実	14	
福祉	高齢者対策の充実	28		行政改革の推進	12	
	児童福祉・保育所の充実	21		行政サービスの向上	6	
	地域福祉の充実	20	周辺市町村との広域行政推進	4		
	少子化対策の推進	16	議員の質の向上	3		
	心身障害者福祉の充実	12	小回りのきく行政	3		
教育・文化	社会体育の充実	14	住民の声を大切にする	3		
	歴史・伝統の維持	10	民営化の推進	2		
	青少年健全育成の推進	9	役場機能の維持	2		
	義務教育の充実	5	議員の給与削減	1		
	文化的な地域づくりの推進	4	公営ギャンブル	1		
	学校同士の交流	2	公務員の意識改革	1		
	高校・大学等高等教育の充実	1	将来のビジョンの提示	1		
	エリート教育の実施	1	マニフェストづくり	1		
	社会教育の充実	1	ユニークな街づくり(飛び地)	1		
産業	観光の振興	53	過疎化対策の推進	1		
	工業・企業の誘致	32	合併問題	飛び地への対策	163	
	地場産業の振興	7		他の合併方法を検討	131	
	雇用の確保	5		合併に反対	35	
	商店街の活性化	5		合併のメリット・デメリットを提示	32	
	農業後継者の確保・育成	4		新市の名称	28	

【関市・続き】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数
合併問題	住民不在の合併である	21	その他	住みやすい町に	28
	合併に賛成	12		公共料金	7
	住民投票を行うべき	10		若者の定着を推進	4
	合併に疑問	9		他の模範となるまちづくり	3
	行政サービスの低下を懸念	7		若い世代の負担軽減	3
	一体となって発展する	6		話題性（飛び地）がある	2
	協議に時間をかける	5		鳥獣害対策の充実	1
	地域の活性化に期待	4			
	合併後も変わらぬ生活希望	4			
	合併しても変わらない	4			
	編入合併に不満	4			
	してよかったという合併に	3			
	合併のメリットはない	3			
	合併時の問題への対応	2			
	イメージが悪化する	1			
	地名変更による混乱を懸念	1			

【洞戸村】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数
基盤整備	交通機関の充実	7	行財政	平等な行政の実現	10
	道路の整備	3		役場機能の維持	7
	通信・情報化の推進	2		議員・職員の削減	2
	都市計画・都市開発の推進	1		財政の強化・効率化	2
	土地開発・利用の推進	1		平等な行政	2
	林道整備	1		住民参加の推進	2
生活環境	自然保護の推進	2		住民の声を大切にする	2
	上下水道の整備	1	広域行政の推進	1	
健康・安全	雪対策の充実	3	職員の態度の改善	1	
	医療の充実	1	税務の公平性確保	1	
	禁煙の推進	1	合併問題	他の合併方法を検討	15
福祉	高齢者対策の充実	9		合併に反対	4
	児童福祉・保育所の充実	3		住民不在の合併である	3
	地域福祉の充実	2		旧地名を残すべき	3
	少子化対策の推進	1		飛び地への対策	2
	低所得者福祉の充実	1		新市名に不満	3
教育・文化	義務教育の充実	2		合併後も変わらぬ生活希望	1
	社会体育の充実	2	合併に疑問	1	
	社会教育の充実	1	合併に賛成	1	
	青少年健全育成の推進	1	住民投票を行うべき	1	
	幼児教育（就学前教育）の充実	1	その他	住みやすいまちに	3
産業	観光の振興	3		鳥獣害対策の充実	2
	雇用の確保	1		まちの活性化	1
	商業の振興	1		公共料金	1
	中小企業対策の充実	1			
コミュニティ	まちづくり活動・人材育成の推進	4			
	地域の特色を生かした活性化	2			
	新市内での人の交流	1			

【板取村】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数
基盤整備	交通機関の充実	6	行財政	役場機能の維持	5
	河川の整備	1		平等な行政の実現	5
	市街地の整備	1		議員・職員の削減	2
	通信・情報化の推進	1		財政の強化・効率化	2
	道路の整備	1		住民の声を大切にする	1
	防災対策の充実	1		職員の質の向上	1
生活環境	子供の遊び場の整備	2	合併問題	合併に反対	6
	環境美化の推進	1		住民不在の合併である	6
	自然保護の推進	1		他の合併方法を検討	6
	森林・水の保護・保全	1		合併に期待	5
健康・安全	雪対策の充実	2		過疎化対策の推進	2
	医療の拡充	1		一体となって発展する	1
福祉	高齢者対策の充実	4		飛び地もやむなし	1
	地域福祉の充実	4		協議に時間をかける	1
	心身障害者福祉の充実	1		住民投票を行うべき	1
教育・文化	歴史・伝統の維持	3		飛び地への対策	1
	義務教育の充実	2	新市名に不満	1	
	学校同士の交流	1	合意事項を明文化する	1	
産業	商業の振興	1	その他	自然を生かしたまちづくり	6
コミュニティ	地域の特色を生かした活性化	1		住みやすいまちに	1
	地域間交流の拡充	1			
	新市内での人の交流	1			

【武儀町】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数
基盤整備	交通機関の充実	9	産業	農業後継者の確保・育成	1
	道路の整備	9		コミュニティ	イベントの充実
	通信・情報化の推進	6	自然を生かしたまちづくり		3
	生活環境	土地開発・利用の推進	1		施設・組織・活動の充実
自然保護の推進		3	まちづくり活動・人材育成の推進		1
環境美化の推進		2	行事の継続		1
子供の遊び場の整備		1	地域 CI の展開		1
ごみ収集・処理の推進		1	行財政	平等な行政の実現	19
森林・水の保護・保全		1		財政の強化・効率化	6
住宅・宅地の整備		1		議員・職員の削減	5
上下水道の整備		1		行政運営の充実・効率化	4
健康・安全	防災・防犯対策の充実	2		職員の対応の改善	4
	医療の充実	1		公報・公聴の充実	3
福祉	高齢者対策の充実	15		税務の公平性確保、減税の実施	3
	少子化対策の推進	5		行政サービスの向上	2
	地域福祉の充実	5		過疎化対策の推進	2
	児童福祉・保育所の整備	1		民意の反映	2
	複合施設の整備	1	広域行政の推進	1	
教育・文化	青少年健全育成の推進	3	支所機能の確保	1	
	生涯教育の充実	2	箱物行政・無駄な工事の排除	1	
	義務教育の充実	1	合併問題	他の合併方法を検討	14
	学校同士の交流	1		編入合併に不満	8
	歴史・伝統の維持	1		住民不在の合併である	6
産業	工業・企業の誘致	6		新市名に不満	6
	観光の振興	1		してよかったという合併に	4
	雇用の確保	1		合併に反対	4
	地場産業の振興	1		合併に期待	3
	商業の振興	1		協議に時間をかける	2

【武儀町・続き】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数
合併問題	合併のメリットなし	2	その他	住みやすい町に	4
	合併後のビジョンを提示	2		若者の定着	2
	イメージアップ	1		公共料金	1
	印刷物の住所変更への補助	1		鳥獣害対策の充実	1
	飛び地への対策	1		優秀な人材のUターン促進	1

【上之保村】

大項目	項目	件数	大項目	項目	件数	
基盤整備	交通機関の充実	9	行財政	平等な行政の実現	8	
	道路の整備	8		過疎化対策の推進	3	
	河川の整備	1		役場機能の維持	2	
	通信・情報化の推進	1		職員のリストラに反対	2	
生活環境	森林・水の保護・保全	3		行政運営の充実・効率化	1	
	自然保護の推進	2		議員・職員の削減	1	
	環境美化の推進	1		公報・公聴の充実	1	
健康・安全	医療の充実	2		財政の強化・効率化	1	
	交通安全の推進	1		地元の職員	1	
	保健施設・事業の整備・推進	1		合併問題	住民不在の合併	5
福祉	高齢者対策の充実	5			他の合併方法を検討	4
	児童福祉・保育所の整備	2			合併に反対	3
	少子化対策の推進	1			飛び地への対策	3
教育・文化	義務教育の充実	3			してよかったという合併に	2
	高校・大学等高等教育の充実	1	合併に疑問		2	
	社会体育の充実	1	合併に賛成		2	
	生涯教育の充実	1	期待していない		2	
産業	工業・企業の誘致	5	新市名に不満		2	
	林業の振興	1	一体となって発展する		1	
コミュニティ	施設・組織・活動の充実	5	合併後も変わらぬ生活希望	1		
	自然を生かしたまちづくり	3	その他	若者の定着	3	
	イベントの充実	1		住みやすい町に	2	
	新市内での人の交流	1		市民の意識改革	1	
	地域間交流・国際化の推進	1		地積調査の実施	1	